

令和5年度

要覧

社会科学と歴史・哲学の
埼玉県立熊谷図書館

自然科学と芸術・文学の
埼玉県立久喜図書館

目 次

埼玉の県立図書館	1
運営の基本方針	2
令和4年度～令和6年度 運営の重点目標及び重点取組	2
運営の重点目標及び重点取組 令和4年度の評価（概略）	3
図書館事業の概要	5
I 全体概況	5
II 各館の状況	7
1 熊谷図書館	7
2 久喜図書館	9
埼玉県内公共図書館等横断検索システム・協力車(搬送システム)	11
埼玉県立図書館が提供するデータベース	12
令和5年度当初予算概要	14
埼玉県立図書館協議会	15
所蔵資料・機器	16
令和4年度資料収集（図書）・オンライン資料・デジタル化資料	17
令和4年度利用状況	18
主な利用統計の推移（過去5年間）	20
令和4年度市町村立図書館等支援事業実施状況	21
令和4年度県民向け事業実施状況	24
組織・機構	26
職員構成	27
職員名簿	28
条例・管理規則	30
埼玉県立図書館のあゆみ	34
施設概要	38
熊谷図書館（2階・3階）	38
（1階・図書館協力棟・資料管理棟）・浦和分室・外部書庫	39
久喜図書館	40

埼玉の県立図書館



県立熊谷図書館



県立久喜図書館



(令和5年4月1日現在)

館名	所在地等	資料分担分野
熊谷図書館	〒360-0014 熊谷市箱田5-6-1 電話 048-523-6291 FAX 048-523-6468	総記、哲学、歴史、社会科学、産業 海外資料（外国語）、地域・行政資料 【特徴的なサービス】 ビジネス支援サービス 海外資料サービス 地域・行政資料サービス 視聴覚資料サービス
久喜図書館	〒346-8506 久喜市下早見85-5 電話 0480-21-2659 FAX 0480-21-2791	自然科学、技術、芸術、言語、文学 児童書 【特徴的なサービス】 健康・医療情報サービス 児童サービス 子ども読書支援センター 障害者サービス
熊谷図書館 浦和分室	〒330-0063 さいたま市浦和区高砂4-3-18（埼玉県立文書館1階） 電話 048-844-6165 FAX 048-844-6166	

※浦和分室は県立図書館のサービス窓口(資料の取寄せ・閲覧貸出・返却・複写、データベース、行政支援)で、蔵書はありません。

埼玉県立図書館運営の基本方針（令和4年4月改訂）

埼玉県立図書館は、熊谷図書館と久喜図書館が一体となり、ICTの高度化やSDGsの推進など社会状況の変化に対応した図書館サービスを実現することにより、県民の多様な要求にこたえ、課題への取組や自発的・主体的な活動を支援し、生涯にわたる学びを推進する。

そのために、県民の知識、情報の拠点として、資料・情報を収集・保存し、県民の課題解決の支援の充実を図るとともに、新たな価値の創造に向けた様々な交流の機会を提供する。また、図書館ネットワークの中核として、物流の安定化と情報資源の共有化を図り、県内図書館、他機関等への支援とこれらの機関等との連携を通じた全県サービスを展開していく。

加えて、埼玉県が推進している埼玉版SDGsの精神を尊重するとともに、「埼玉県5か年計画」及び「埼玉県教育振興基本計画」に基づき、教育局と共に新しい県立図書館について検討推進していく。

そこで、埼玉県立図書館は、以下の5つの事項に取り組む。

- 専門的な資料・情報や地域資料等を収集・保存する。
- ICTの高度化に対応した図書館サービスを推進する。
- 県民の課題解決を支援するため、調査相談など資料・情報の提供の充実を図る。
- 県民の自発的・主体的な活動を支援するとともに、新たな価値創造に向けた多様な交流機会を提供する。
- 市町村立図書館・学校図書館、関連機関等との連携などを進め、図書館ネットワークの中核としての機能の充実を図る。

令和4年度～令和6年度 埼玉県立図書館運営の重点目標及び重点取組

重点目標		重点取組
目標1	専門的な資料・情報や地域資料等の収集・保存の充実	重点取組1-1 多様な媒体の資料・情報の収集・保存 重点取組1-2 資料保存環境の改善 重点取組1-3 地域資料等のデジタル化の推進
目標2	ICTを活用した図書館サービス提供の推進	重点取組2-1 「デジタル地域資料アーカイブ」の検討 重点取組2-2 カウンターワークのデジタル化の推進 重点取組2-3 ICTによる非来館型レファレンスの充実 重点取組2-4 複写物の電子送信サービスの実施
目標3	資料・情報提供機能の強化・推進	重点取組3-1 情報提供ツールの作成 重点取組3-2 レファレンス協同データベースへのデータ提供 重点取組3-3 「埼玉サーチ」の拡充・展開 重点取組3-4 電子書籍導入方法の検討
目標4	県民の自発的・主体的な活動支援及び交流機会の創出を通じた県民の価値創造への活動支援の充実	重点取組4-1 県民の自発的・主体的な活動の支援 重点取組4-2 オンラインを活用した事業の推進 重点取組4-3 集合型事業による交流機会の創出・提供 重点取組4-4 県民の新たな価値創造に向けた機会創出方策の検討
目標5	図書館ネットワークの中核機能の充実	重点取組5-1 県内市町村立図書館・学校図書館、関係機関等への運営支援と連携の充実 重点取組5-2 司書等専門職員の人材育成(研修)の強化 重点取組5-3 先進的な事業の実施・普及 重点取組5-4 横断検索機能の拡充

※「重点目標」「重点取組」の詳細、「重点取組の達成状況(評価)」については埼玉県立図書館ウェブサイトにて公開しています。



運営の重点目標及び重点取組 令和4年度の評価（概略）

評
価

- S：目標に達している、または、予定どおりの進捗が見られる
- A：目標の8割以上に達している、または、8割程度の進捗が見られる
- B：目標の5割以上に達している、または、5割程度の進捗が見られる
- C：目標の5割未満である、または、取組に着手している
- D：成果・進捗がほとんど見られない、または、取組に着手していない

※「委員コメント」は、埼玉県立図書館協議会から選出されたサービス評価小委員会委員（4名）による意見・提案等です。

重点目標1 専門的な資料・情報や地域資料等の収集・保存の充実

数値目標		目標値	実績値	評価	総合評価
多様な資料の新規収蔵冊数		31,630点	34,214点	S	
デジタルライブラリーのアクセス件数		13,000点	10,625件	A	
県立図書館資料の満足度(役に立つ度)		4.2以上	4.5	S	
困難な取組における進捗状況				A	
資料保存環境の改善（重点取組1-2）として、収蔵スペースの確保に取り組んでいる。収蔵状況は逼迫しており、中長期的に抜本的な解決が求められるが、当面の収蔵を賄うスペースの捻出が取り急ぎ必要となっている。令和4年度は、複本の除籍や書架の調整により約400棚分のスペースを捻出した。併せて「外部書庫」への資料移動に関する検討を開始した。令和5年度は「外部書庫」への資料搬出に向けた環境整備を行っていく必要がある。また、資料を永年保存し、長く利用できる状態を保つため、資料保存の基礎知識・補修技術を習得できる職員研修を実施した。（28人受講）					
取組内容	【重点取組1-1】に係る取組 県庁の行政資料等のオンライン資料（ポーンデジタル資料）の収集を開始し、時流に合わせた収集方法を軌道に乗せた。		【重点取組1-2】に係る取組 「困難な取組における進捗状況」とおり取組んだ。		
	【重点取組1-3】に係る取組 デジタル化した資料やポーンデジタル資料を公開する「埼玉県立図書館デジタルライブラリー」について、トップページのデザイン変更、国立国会図書館サーチとの連携を開始する等に取組み、発展を図った。				
委員コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルライブラリーは、より活用してもらえよう、ターゲットを絞って広報したり、アクセスのしやすさを工夫したりするなどのアプローチをしてはどうか。 ・収蔵スペースの問題は中長期的な解決策を検討するとともに、当面のスペースの確保も進めてほしい。 				

重点目標2 ICTを活用した図書館サービス提供の推進

数値目標		目標値	実績値	評価	総合評価
カウンターワークのデジタル化取組件数		3件	3件	S	
ICTによる非来館型レファレンス受付件数		290件	327件	S	
ICTによる非来館型レファレンスサービス利用のしやすさ満足度		4.5以上	3.6	A	
困難な取組における進捗状況				S	
デジタル地域資料アーカイブ（重点取組2-1）の取組として、将来的に、デジタル媒体の埼玉の地域資料を収集・公開するプラットフォーム「デジタル地域資料アーカイブ（仮称）」を構築することを目指し、オンライン資料（ポーンデジタル資料）、デジタル化資料の収集・公開を進めている。令和4年度からはオンライン資料（ポーンデジタル資料）の公開を開始した。令和5年度には本格的に教職員向けの教育情報誌『埼玉教育』の電子版を、発行元である県立総合教育センターと協力して刊行後即時公開する予定である。3月末時点のデジタル資料公開点数は計1,147点（うち、デジタル化資料638点、オンライン資料509点） 複写物を電子メールで送信する図書館等公衆送信サービス（重点取組2-4）は、令和5年度からサービスを実施できるよう必要な予算を確保した。ボックスキャナーの調達や規程等の整備を行い、外部環境が整い次第、すみやかにサービス提供を開始できるよう準備を進める。					
取組内容	【重点取組2-1】に係る取組 「困難な取組における進捗状況」とおり取組んだ。		【重点取組2-2】に係る取組 電子申請サービスによる利用者登録の導入、サービス案内リーフレットの電子化・動画の公開等を実施し、利便性を高めた。		
	【重点取組2-3】に係る取組 図書館ウェブサイトによる既存の質問受付方法以外に、新たな受付方法導入のための調査を行った。				
委員コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・『埼玉教育』電子版の取組から、他部署との連携がしっかり図れていることが伺える。 ・非来館型レファレンスの利用のしやすさについては、他のサービスからの誘導や、ウェブサイト上の入り口からの入りやすさ等を改善してはどうか。 				

重点目標3 資料・情報提供機能の強化・推進

数値目標		目標値	実績値	評価	総合評価
レファレンス協同データベース事例公開件数		210件	207件	A	
情報提供ツールの活用件数		430件	381件	A	
「埼玉サーチ」満足度		4.0以上	4.1	S	
困難な取組における進捗状況				A	A
電子書籍導入方法の検討（重点取組3-4）の取組として、電子書籍及び音声配信サービスの導入の方向性について検討を行った。検討にあたっては、県外事例の調査や電子書籍ベンダー（提供者）からのヒアリングを実施した。令和4年度の検討結果を受け、令和5年度に導入目的を明確化させ収集方針やプラットフォーム（動作環境）等の検討を行う。					
取組内容	【重点取組3-1】に係る取組 既存の調べ方案内等の更新に加え、特別支援学校向け選書リストのウェブサイト公開等、新規の作成にも取組んだ。	【重点取組3-2】に係る取組 レファレンス協同データベース事例を200件以上登録し、活用を図った。			
	【重点取組3-3】に係る取組 「埼玉サーチ」と、国が運営するデジタルアーカイブのポータルサイト「ジャパンサーチ」との連携を開始し発展を図った。	【重点取組3-4】に係る取組 「困難な取組における進捗状況」のとおり取組んだ。			
コメント ※	・県立図書館がレファレンス協同データベースへ掲載する事例は、質が高く役に立つので、掲載に励んでもらいたい。 ・情報提供ツールは、他のサービスからも案内するなどの工夫を行ってはどうか。なお、数値目標には入っていないが、紙媒体もあるとのことなので、配布を通じた資料・情報の提供も大切である。				

重点目標4 県民の自発的・主体的な活動支援及び交流機会の創出を通じた県民の価値創造への活動支援の充実

数値目標		目標値	実績値	評価	総合評価
県民向け主催事業数 ①オンライン活用、②ワークショップ導入		①22回②11回	①31回②11回	S	
県民向け主催事業参加者数 ①②上記同様		①②各1,920人	①2,332②1,691人	A	
県民向け主催事業参加者満足度 ①②上記同様		①②とも4.5以上	①4.5 ②4.8	S	
困難な取組における進捗状況				A	A
県民の自発的・主体的な活動（重点取組4-1）の一つであるボランティアの相互交流・活動発表の場として、新たにボランティア交流集會を企画開催した。また、県民の価値創造に向けた機会創出方策（重点取組4-4）として、ワークショップを取り入れた県民向け講座を開催し、利用者相互の気づきなどの交流機会創出を図った。					
取組内容	【重点取組4-1】に係る取組 「困難な取組における進捗状況」のとおり取組んだ。	【重点取組4-2】に係る取組 会場集合型やオンライン、ハイブリッド方式など、内容によって柔軟に開催方式を選択し、満足度の高いイベントを実施した。			
	【重点取組4-3】に係る取組 県民の交流機会創出のため、テーマ・内容が適するものはワークショップを積極的に取り入れた県民向け事業を開催した。	【重点取組4-4】に係る取組 「困難な取組における進捗状況」のとおり取組んだ。			
コメント ※	・県民同士の交流を図るワークショップを行うにあたり、職員のファシリテーション能力を高めていく必要がある。図書館内でスキルの習得・向上を図る機会を設けてはどうか。 ・令和4年度に新たに実施したボランティア交流集會は、ボランティアを通じた地域活動の活性化のため、よい取組である。				

重点目標5 図書館ネットワークの中核機能の充実

数値目標		目標値	実績値	評価	総合評価
図書館等職員向け研修・講座の開催回数		30回	33回	S	
先進的な事業・業務の相談件数		430件	986件	S	
県立図書館職員が講師を務めた研修・講座等の参加者満足度		4.5以上	4.7	S	
困難な取組における進捗状況				A	S
横断検索機能の拡充（重点取組5-4）のため、内容を検討した結果、検索範囲の拡大という視点で新たな連携先を県内大学図書館とし、埼玉県大学・短期大学図書館協議会（SALA）代表幹事館を通じて横断検索システムへの参加希望を照会した。また、SALA非加盟館の3館へも意向聴取を行った。					
取組内容	【重点取組5-1】【重点取組5-2】に係る取組 通常の間合わせのほか、市町村立図書館、高校図書館の担当者との会議等で情報交換や運営相談・支援を行った。また、県立図書館職員が講師を務めた研修では目標を上回る満足度を得ることができ、司書等専門職員の人材育成（研修）の強化が図れた。	【重点取組5-4】に係る取組 「困難な取組における進捗状況」のとおり取組んだ。			
	【重点取組5-3】に係る取組 県内での実施率が低いビジネス支援、健康・医療情報、多文化サービス等の講座を実施し、普及を図った。				
コメント ※	・市町村立図書館等に対する研修、相談業務などの人的支援や交流は、非常に重要である。コロナ禍における市町村立図書館運営の相談に応じるなど、県立図書館としての役割をよく果たしていると考えられる。 ・大学図書館の横断検索参加館の拡大は、県内図書館ネットワークの充実のため、よい取組である。参加館拡大に向けた取組を引き続き行ってもらいたい。				

図書館事業の概要

I 全体概況

1 県立図書館をめぐる動き

令和4年度は、県立図書館創立百周年を記念した資料展を開催し、『埼玉県立図書館創立百周年記念誌』を発行した。このほか、百周年記念文化講座やミニ展示の開催、図書館カードのデザイン刷新、図書館ウェブサイトトップページのリニューアルを実施した。一連の記念事業の情報発信のため、図書館ウェブサイト上に「百周年記念プロジェクト」ページを開設した。

恒例の「図書館と県民のつどい埼玉 2022」は新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、完全オンラインで開催し、記念講演の講師には作家の門井慶喜氏を迎えた。イベント全体として、延べ1,543人の参加があった。

県教育委員会では「新埼玉県立図書館基本構想」の策定に向けて「新埼玉県立図書館基本構想検討専門家会議」を設置するとともに「県民とともにつくる新県立図書館ワークショップ」を開催した。また、県政世論調査において「県立図書館の将来像に関するニーズについて」が調査され、令和4年11月にその結果が公表されている。

2 新型コロナウイルス感染症への対応

令和4年度の後半から、制限を緩和する方向にシフトした。9月30日をもって「万が一の時の『連絡カード』」を廃止するとともに、イベントの参加人数制限を緩和した。令和2年7月1日以来、3時間以内として協力依頼を続けてきた短時間利用は、令和5年3月1日から4時間以内に変更し、3月13日からはマスク着用を来館者個人の判断に委ねることとした。一方で、館内の感染症対策は、手指用消毒液の設置、閲覧席の撤去や間引き、ビニールカーテンやパーテーションの設置、定期換気など、前年度に引き続き実施した。

3 資料の分担分野と機能

埼玉県立図書館は、「県立社会教育施設再編整備計画」（平成14年10月策定）に基づき、平成15年度から浦和・熊谷・久喜の3館で機能を分担してきた。

平成27年度からは熊谷・久喜の2館で資料・サービスを分担し、併せて約159万冊の蔵書により、全県サービスを実施している。また、令和4年度

から、「県立図書館デジタルライブラリー」において県立図書館が収集したインターネット上に公開されている県発行の刊行物等の提供を開始した。

2館が一体となり、県民の生涯学習のニーズに応えられるよう、広域的で多様な活動を展開している。

熊谷図書館は、人文科学、社会科学、産業分野を担当するとともに、ビジネス支援、地域・行政資料、海外（外国語）資料及び視聴覚資料サービスの中心館である。

また、県立図書館全体の図書及び視聴覚資料の収集整理業務を一括して行うとともに、県内市町村立図書館等との物流ネットワークの要として、相互貸借業務を推進している。

平成27年度開設の熊谷図書館浦和分室（県立図書館1階に設置）では、県立図書館の予約資料の貸出・返却・複写のほか、データベースの提供、行政支援サービスの受付などのサービスを行っている。

久喜図書館は、自然科学、技術、芸術、言語、文学分野を担当するとともに、健康・医療情報、児童資料、子供読書支援及び障害者サービスの中心館である。

4 利用者サービス

（1）レファレンスサービス

レファレンスサービスは、課題解決支援機能の強化をめざす県立図書館サービスの大きな柱である。活字資料（各種図書資料、新聞・雑誌等）に加え、インターネット、オンラインデータベース等の電子情報も活用し、来館者はもとより、図書館ウェブサイトや電話、ファクシミリ等による個人及び他の図書館からの調査依頼にも応じている。また、県内市町村立図書館等からの調査依頼に応じることを目的とした「埼玉県立図書館・図書館協力レファレンス掲示板」を平成22年度から設置・運営し、令和3年11月にリニューアルした。

図書館ウェブサイトでは、「調査・相談（レファレンス）」ページに、重点サービスの「埼玉県」「健康・医療情報」「ビジネス」に関する事例を掲載し、サービスのPRに努めている。また、個人、県内市町村立図書館、類縁機関等を対象に満足度を調査するアンケートを実施した（個人のアンケートは令和4年12月から通年で実施）。

なお、担当分野に関する専門性の高いサービスの提供を目指し、「調べ方案内」「調査・研究に

役立つリンク集」等各種ツールの作成を継続して行っている。また、国立国会図書館が運営する「レファレンス協同データベース」に、レファレンス事例のデータを提供している。

このほか、県民の情報活用能力の向上を図るため、2館共通事業として「情報の探しかた講座」を実施している。

(2) インターネット情報利用サービス

インターネット情報へのアクセスの機会を提供するため、利用者自身が操作可能なパソコン（熊谷7台、久喜5台：2館とも視覚障害者用音声パソコン各1台を含む）及びタブレット型端末を備え、インターネット情報利用サービスを提供しているほか、公衆無線LAN環境を整備し、利便性向上に努めている。

5 図書館サービス評価

効率的で質の高い利用者サービスを推進していくため、平成18年度からサービス評価指標を定め、数値目標を設定し、達成状況を広く県民に公表している。

令和4年度からは、「令和4年度～6年度 埼玉県立図書館運営の重点目標及び重点取組」に沿った図書館運営を行っている。数値目標だけでなく、数値では結果を表せない課題も設定し取り組んでいる。評価指標の満足度を図るため、来館者アンケート（利用者アンケートから改称）、ウェブアンケートを実施した。

なお、本指標は、埼玉県立図書館協議会から選出された委員を構成員とするサービス評価小委員会の評価を受け、図書館ウェブサイトで評価内容を公表している。

6 広聴、広報

広聴としては、「利用者の声」（熊谷）、「声のポスト」（久喜）を設置して県民の要望・意見を聴取するとともに、迅速な回答に努めている。

2館共通の広報紙として「埼玉県立図書館だより」を年2回発行するほか、図書館ウェブサイトや図書館ブログ、Twitterを通じて迅速・的確な情報発信を図っている。

各館の広報紙「県立熊谷図書館だより」「県立久喜図書館だより」や、パスファインダー（調べ方案内）「調べものに役立つ資料案内」（熊谷）、「調べ方案内 Milestone（マイルストーン）」（久喜）等を発行している。

7 集会行事・資料展

所蔵資料を紹介し利用促進を図るため、名作映画鑑賞会や郷土に親しむ映画会、子ども映画会、おはなし会等の定例集会行事のほか、担当分野に関する講座や資料展・ミニ展示・パネル展示等を随時開催している。

また、県立図書館開館百周年を記念して、記念資料展「あれから、百年 埼玉県立図書館百周年記念資料展」を開催した。

熊谷図書館では、県立図書館開館百周年記念事業として文化講座「県立図書館 あんな話こんな話～映像と語りによる としょかん回顧録～」を開催したほか、講座・講演会を13回開催し、「『働く』を考える」等の資料展を5回、ミニ展示・テーマ展示を75回開催した。また、9月に「秋のレコード鑑賞会」を開催した。このほか、図書館ウェブサイトにおいて、デジタル化資料を活用したWEB資料展を開催した。

久喜図書館では、9月に「荒川の生きものを学ぶ～カエル・サンショウウオ編～」、1月に文化講座「ミステリー文学における横溝正史の位置づけ」、2月に健康・医療情報講演会「睡眠をデザインする」等、講座・講演会を開催するとともに関連資料展を行い、調べ方案内を作成した。年間を通じ、講座・講演会は13回、資料展・パネル展示は13回、ミニ展示・ミニミニ展示は33回の開催となった。

令和4年度も新型コロナウイルス感染対策の観点から、依然イベントの入場人数の制限をする必要があり、一部事業についてはオンライン開催などの工夫を図った。

8 図書館システム

図書館システムは、平成15年3月の本格的導入ののち、平成20年3月、平成26年3月及び平成30年12月に更新を行って現在に至っている。

システムのサーバは「埼玉県情報システム統合基盤」のクラウド環境内で稼働し、安全性の向上及びシステムの高速度化を実現している。

インターネット・館内OPACによる令和4年度の個人利用者予約件数は、計45,226件で予約受付件数全体の8割近くを占めている。

平成18年3月から運用を開始し、平成30年12月に更新を行った「埼玉県内公共図書館等横断検索システム」は、県立図書館及び県内市町立図書館60館、2大学、その他7機関（令和5年4月現在）の資料所蔵状況が一度に検索できるシステムであり、令和4年度の横断検索システムのトップページへのアクセス件数は257,515件であった。

9 資料保存対策

埼玉県立図書館では、県民の財産である蔵書を将来にわたって利用できるよう、様々な資料保存対策に取り組んでいる。

外部書庫も含めた各館書庫の保存環境を定期的に確認し、熊谷図書館では外部書庫の豪雨による床上浸水対策、久喜図書館では除湿機の更新・増設による湿度低下など保存環境を改善した。

県民への啓発・普及活動として、館内では資料保存啓発ポスター掲示やリーフレット「本の修理きほんのき」を配布し、汚破損資料貸出時には注意喚起のしおりを添付している。また、出張補修技術講座（県政出前講座）の講師を県内市町村図書館へ派遣した。

さらに、職員の補修技術向上のため研修（補修技術（初級）、新規採用司書向け）を行い、「埼玉県立図書館資料補修マニュアル」を改訂した。

10 埼玉県図書館協会・読書推進運動協議会

埼玉県図書館協会は、平成27年度から熊谷図書館内に事務局を置き、市町村立図書館、県内大学図書館や高校図書館等との連携を図り、館種を越えた本県図書館サービスの振興に努めている。

また、研修企画、参考調査及び地域資料（以上熊谷）、児童サービス及び障害者サービス（以上久喜）の各専門委員会を設置し、その事務局として、市町村立図書館職員の専門委員と連携して研修会を企画・運営している。

埼玉県読書推進運動協議会は、事務局を熊谷図書館に置き、全国組織との連絡調整や県内の活動調査等の窓口となっている。

II 各館の状況

1 熊谷図書館

「社会科学と歴史・哲学」の図書館として、人文科学分野（総記、哲学、歴史）と社会科学・産業界分野及び地域・行政資料を担当している。

令和4年度は10,786冊の図書を新規に受け入れし、令和4年度末の熊谷図書館の蔵書数は約99万冊となった。蔵書は、約15万7千冊を開架するほか、本館書庫及び付属施設である外部書庫に収蔵している。

（1）ビジネス支援サービス

県民の就業、起業、スキルアップ及び県内企業の経営改善等、仕事に関する課題解決を支援する

ために、「ビジネス支援サービス」を重点サービスと位置付けて内容の充実に努めている。

ビジネス支援室では、ビジネス関係図書約4,300冊、雑誌約90誌、配布用パンフレット約130種のほか、データベース（11種）と端末3台を設置し、県民、県内企業、その支援者向けに資料・情報を提供している。

令和4年度は、引き続きコロナ禍の状況に合わせて事業の開催方法を工夫し、ほとんどの事業で対面とオンライン配信を併用した。これにより、遠方の利用者や時間に制約のある利用者も参加が可能となった。

関連機関との連携事業では、ハローワーク熊谷、県北部福祉事務所との共催により就業支援講座「～再就職や転職に直結する～履歴書・志望動機の書き方、作り方」（9月）や県よろず支援拠点の後援によるビジネス支援セミナー（3回、1～2月）を実施した。創業・ベンチャー支援センター埼玉との共催事業である「女性創業相談会」（個別相談）は、原則毎月第1木曜日に開催した。

そのほか、県の他部局・機関、熊谷市、商工会議所、経営者団体、教育機関などとの連携も継続して行っている。

また、ビジネス支援サービスを普及させるため、県内市町村立図書館等職員を対象として、「実践事例に学ぶ市区町村立図書館のビジネス支援サービス」と題した「ビジネス・ライブラリアン研修」（1月）を開催した。

（2）地域・行政資料サービス

埼玉県に関連した地域・行政関係資料の網羅的な収集に努めている。県史、県内の全市町村史、統計書、各種報告書、郷土の歴史・民俗を主題とした雑誌、市町村広報誌など、豊富な資料の蓄積をもとに、埼玉資料室において県民への資料提供・レファレンスサービスを行っている。また、県職員からの調査相談（行政支援サービス）にも随時応じている。

レファレンスツールとして「埼玉関係データベース」を図書館ウェブサイトで提供し、随時、追加更新を行っている。「埼玉新聞」及び埼玉関係雑誌の記事見出し索引、埼玉関係人物文献索引に加え、令和3年5月に「県内史誌目次」の機能を追加し、埼玉県史や県内全市町村史誌等の目次データが検索できるようになっている。

図書館ウェブサイトの「デジタルライブラリー」にデジタル化した埼玉資料の追加更新を行っており、令和4年度末現在、埼玉資料の古典籍・錦絵153タイトル、絵図29タイトル、明治期から昭和期の図書132タイトル、雑誌33タイトル（174点）、

古写真（150点）が閲覧可能となっている。県立総合教育センター刊行の『埼玉教育』（オンライン資料）については、3月に試行的に公開を始め、令和5年度には本格的に刊行後即時公開していく予定である。

また、図書館ウェブサイトにて、デジタル化資料を活用し非来館でも楽しめるWEB資料展「江戸の出版物と巡る秩父霊場」を公開した（12月～）。このほか、県立文書館企画展の連携事業としてミニ展示（2回）を行った。

（3）海外資料サービス

外国の方が日本を理解し日本で生活するための資料、母国の情報を得るための資料を継続して収集・提供するとともに、生活に必要な情報も含め、図書館ウェブサイト（日本語を含む多言語）での情報提供に努めている。また、県内図書館の多文化サービスを支援し、県民の多文化理解を図るための事業を企画実践している。

海外資料コーナーには、県内で外国人登録者の多い中国語、韓国・朝鮮語、英語、ポルトガル語、ベトナム語の5言語を中心に、現在36言語の外国語資料を配置しており、毎月20～30冊の新刊を公開している。令和4年度末の資料数は、図書21,151冊、雑誌37誌、新聞10紙である。

また、外国の方が日本で生活に必要な情報を提供するため、「（県内市町村発行の）生活ガイド」を収集している。

そのほか、各国大使館等に依頼し、最新のパンフレット類を収集・公開して各国の情報を提供している。（令和4年度はアフリカ大陸及びアジア地域を中心に121タイトルを収集した。）

図書館ウェブサイトでは、図書館向けに、多文化サービスで使用できるツールを公開している。また「多文化サービススタート講座」をオンラインで開催する等、多文化サービスを行う図書館を支援した。

県民の多文化理解と所蔵資料の周知・活用を図るため、新刊リスト（5回）を作成するとともに、資料展（1回）及びミニ展示（5回）を開催した。

講座「メッセージが聴こえる ～韓国文学の現在～」を開催（後日配信あり）し、関連資料展「韓国文化とK文学」では韓国文学およびその土壌である韓国文化に関する資料113タイトルを紹介した。

また、「埼玉県立熊谷図書館の海外資料サービス」（日英併記パンフレット）を更新・配布するとともに、「利用案内（7言語）」を配布および図書館ウェブサイト上に公開する等、海外資料サービスの広報に努めた。

（4）視聴覚資料サービス

視聴覚資料サービスの中心館として、2館の視聴覚資料の収集・整理業務を熊谷図書館で一括して行っている。

団体の映画上映のために、16ミリ映画フィルムを、一元的に管理・運営するとともに、平成22年度から継続して「16ミリ映写機技術講習会」を開催（令和4年度14人参加）し、16ミリ映写機を操作できる人材を育成している。

映画会等に活用できる団体貸出用DVDを積極的に収集し図書館ウェブサイトにも所蔵一覧を公開している。また、令和4年度から、過去の映画会の上映作品がわかる一覧を掲載することとした。

また、所蔵資料の利用促進を図るために、レコード鑑賞会「古典派のめざめーハイドナー」、「情報の探しかた講座」で視聴覚資料の探しかた講座を開催するとともに、資料展を1回、ミニ展示を2回実施した。

（5）資料の収集・整理

2館の図書資料については、熊谷図書館で一括して収集・整理業務を行っている。

資料の発注から受入・整理までを図書館システムで管理するとともに、資料の選定方法として現物選定方式を採用することにより、精度の高い選定と利用者への迅速な資料提供を図っている。

資料の収集においては、「埼玉県立図書館資料収集方針」に基づき、県立図書館として求められる参考図書・専門図書等を幅広く選定・収集している。また一般に流通していない地域・行政資料や官公庁・企業・団体等の発行した資料を積極的に収集し、所蔵資料の充実に努めている。

収集した資料は速やかに整理して利用できるようにし、県民の課題解決の助けとするとともに県内市町村立図書館支援に貢献している。

目録情報を作成する際は適切な分類・件名を付与し、注記の記述を充実させるなど、利用者が探しやすくなるような工夫を行っている。また、長期にわたって資料を利用できるよう適切な装備を行い、資料保存に努めている。

令和3年度からオンライン資料（オンライン上で公開している刊行物）の収集を開始し、令和4年度からデジタルライブラリー上で公開を始めた。電子書籍の導入については、令和4年度から検討を開始した。

（6）浦和分室

浦和分室では、県立図書館の予約資料の貸出・返却・複写のほか、データベースの提供、行政支援サービスの受付などのサービスを行っている。

令和4年度から、文書館入口にブックポストを設置し、さらなる利便を図った。

また、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染防止の観点から、入室時の検温を実施している（県立文書館の対応に準拠）。

（7）図書館協力・振興活動

ア 協力業務

県域における相互貸借ネットワークの要として、県立及び県内市町村立図書館等の図書館協力業務の中心的役割を担っている。

「埼玉県内公共図書館等横断検索システム」(平成17年度～)の運用により、県域における相互貸借を支援するほか、単館所蔵データの配布(平成18年度～)により県内市町村立図書館等における資料保存体制の整備を図っている。

このほか、県内市町村立図書館等のネットワークの強化を図るため、埼玉県図書館協会図書館協力担当者会の事務局として、「図書館協力担当者会」を開催し、県内市町村立図書館等と協議・意見交換している。また、「相互貸借業務説明会」を開催し、相互貸借に係る実務的な説明を行い、図書館間の共通理解を図っている。

（ア）協力車（搬送システム）

相互貸借資料の県内物流ネットワークの中心として、平成19年度から熊谷図書館を起点として協力車を運行している。

協力車は11コース設定し、久喜図書館を週4回、浦和分室、さいたま市を週3回、外部書庫、春日部市、川越市、所沢市、埼玉大学を週2回、59市町村・8機関・1大学を週1回巡回している。

（イ）情報提供

県内市町村立図書館等の行事予定や連絡事項等の情報誌として「協力車だより」を年4回発行するほか、各図書館の協力業務担当者向けの「埼玉県立図書館 図書館協力ウェブサイト」を運営し、より迅速な情報提供に努めている。

（ウ）貸出文庫

同一図書を20冊程度のセットにし、読書会等の集団読書用として、県内市町村立図書館等を通じ県内の読書グループや学校等に提供している。

令和4年度は、446タイトル3,401冊の利用があった。

イ 振興業務

（ア）配本所

県内の図書館未整備の自治体について、教育委員会や公民館図書室と協力提携し、配本所を設置している。令和4年度は3町5ヵ所の公民館図書室等を対象に延べ2,400冊を配本した。

また、配本所の担当者向けに「公民館図書室等

実務担当者会」を年1回開催し、運営相談を行っている。令和4年度は、これから配本を検討しようとする自治体からも参加があり、活発な情報交換が行われた。

2 久喜図書館

「自然科学と芸術・文学」の図書館として、自然科学・技術及び芸術・言語・文学分野と児童資料及び障害者サービス用資料を担当している。

令和4年度は児童資料を含め6,360冊の図書を新規に受け入れし、令和4年度末の蔵書数は約60万4千冊で、うち約11万4千冊の図書を開架している。

（1）健康・医療情報サービス

県民が自ら調べ課題解決を図るために「健康・医療情報サービス」を重点サービスと位置付けて内容の充実に努めている。「健康・医療情報コーナー」には、図書約8,800冊、雑誌約60タイトルの他、持ち帰り可能な各種パンフレットを揃え、「がん」「妊活・出産・育児」「見て・聴いて・感じる読書」「認知症」の情報コーナーを特設しており、10月には「闘病記」コーナーを新設した。「認知症」コーナーについては拡充する等のリニューアルを行った。

令和4年度は、県民向け事業として、健康・医療情報講演会「睡眠をデザインする」（講師＝岸哲史氏：東京大学大学院医学系研究科 特任講師）を2月に開催した。また、「情報の探し方講座」において「カラダと病気の情報を探そう」「オンラインデータベース『医中誌 Web』を使ってみよう」の2講座を11月に実施し、さらに「病気と薬を調べよう」を2月に実施した。

広報に関しては、展示による資料紹介や担当作成資料「健康・医療情報リサーチガイド@埼玉 改訂2版」によりサービス周知に努めるとともに、ウェブサイト構成の見直しを行い、情報更新に努めた。

また、国立がん研究センターがん情報ギフト「結ぶ」事業に企画「がん情報を届ける AYA 世代から大人まで」が採択され、「がん情報リサーチガイド@埼玉」「あなたやあなたの大切な人ががんになったら」（ポスター・チラシ）を作成した。

県内市町村立図書館等向け事業としては、筑波大学教授の呑海沙織氏を講師に迎え、10月に健康・医療情報サービス研修会「超高齢社会における図書館の認知症支援サービス」を開催し、併せて、「認知症への理解を深めるための合同展（宮代町立図書館の地域連携）について」を宮代町立

図書館館長の清水恭久氏にご報告いただいた。

(2) 情報サービス

図書館ウェブサイトからのレファレンスの受付処理を一括して担当している。令和4年度の受付処理件数は258件であった。

また、国立国会図書館の「レファレンス協同データベース」事業に参加し、9,357件(累積)のレファレンス事例等を一般公開しており、国立国会図書館長から15年連続となる礼状が贈られた。

そのほか、「調査研究に役立つリンク集」「埼玉県暮らしに役立つリンク集」「埼玉の図書館類縁機関案内」を作成・維持管理し、インターネット上の情報源の提供を行っている。

(3) 新聞・雑誌サービス

新聞・雑誌等、逐次刊行物の収集・整理の中心館として、熊谷図書館と協力して逐次刊行物の整備を行っている。新聞に関しては、一般紙の収集のほか、地方版の製本を行い、利用に供している。雑誌は、一般誌や専門誌、専門機関の研究報告書などを収集するとともに、移管雑誌(県内市町村立図書館等の廃棄雑誌)を受け入れ、利用者及び県内市町村立図書館等の利用に供している。

また、県内の逐次刊行物の所蔵状況をデータベースとして公開し資料の利用促進と、図書館間相互貸借の円滑化を図っている。図書館ウェブサイト「埼玉県内公共図書館等所蔵雑誌一覧」及び「埼玉県立図書館所蔵購入新聞一覧」を公開し、図書館協力ウェブサイト「埼玉県内公共図書館等所蔵新聞一覧」を公開している。

令和4年度は「情報の探しかた講座」において、新聞や雑誌資料、マイクロフィルムや関連データベース等を活用するワークショップを開催した。

(4) 障害者サービス

障害者サービスの中心館として、点字・録音資料の製作、県内市町村立図書館等の障害者サービスの支援を行っている。また、視覚障害、発達障害、肢体不自由等の障害により活字による読書が困難な方に対し、資料やデジタイズ再生機の貸出、対面朗読サービス、障害者サービス用資料目録(点字、デジタイズ等希望する媒体)の配布を行っている。令和4年度には資料案内の動画を新たに作成し、ウェブサイトで公開した。

2館で実施する対面朗読は、会議室など換気できる広い部屋を使用し、衝立や消毒等、新型コロナウイルス感染対策を徹底し実施している。久喜図書館では、令和3年5月からZoomを使用したオンライン対面朗読も行っている。

専門的な資料の製作・対面朗読を行うため、登録音訳者(令和4年度51人)・デジタイズ編集者(同12人)を対象に、毎年研修会を実施している。

また、布絵本の収集・製作・貸出も行っている。令和4年度は、3年ぶりに手作り布絵本講座(1回、20人参加)を開催した。

(5) 児童サービス

児童資料の網羅的収集等を通じて、県内の資料センターとしての機能を担い、利用者や県内市町村立図書館等を対象に資料の貸出やレファレンスサービスを実施している。

令和4年度は、歴史と民俗の博物館と連携し、夏休みこども講座「なにながおこるかおたのしみ!おばけ図鑑」を開催した。

また、家庭教育アドバイザーによる「親子ふれあい講座」をZoomでのオンライン講座として12回開催した。

さらに、児童サービスの研修を企画・実施し、県内市町村立図書館等の児童サービス担当職員の資質向上を図るなど、県立図書館の児童サービスの中心館として、機能充実に努めている。

(6) 子ども読書支援センター

当センターでは「子ども読書支援ボランティア」(令和4年度6人)の協力を得て、子供の読書に関する県内外の情報を収集・発信するほか、学校やボランティア団体等からの相談に応じている。

また、当館で養成した「おはなしボランティア指導者」(令和4年度登録者43人)の派遣事業を実施している。学校や図書館等で活動する絵本の読み聞かせやストーリーテリングの経験の浅いボランティア団体を対象に、令和4年度は団体に延べ5人の指導者を派遣した。

また、活動中のおはなしボランティア指導者を対象としたフォローアップ研修会を令和4年度は講師として藤田浩子氏(幼児教育者・語り手)をお招きし、午前の部、午後の部で開催し、指導者としての継続的な活動を支援している。このほか、学校図書館に関わる方と特別支援学校図書館に関わる方を対象とした学校図書館講座を合計2回、ワークショップや情報交換も交えて開催した。

「こども読書活動交流集会」は、「図書館と県民のつどい埼玉2022」の事業の一環として、オンラインと後日動画配信で公開し、子供読書に関わる団体等との交流を図った。

埼玉県内公共図書館等横断検索システム

埼玉県内の市町立図書館等の蔵書を一度に検索することができるシステムで、埼玉県内の市町・機関等の協力を得て埼玉県立図書館が管理・運営している。

現在の横断検索システムは、株式会社カーリルのサービスを利用し、平成 30 年 12 月から運用している。

検索できる図書館は、埼玉県立図書館及び県内市町立図書館 60 館、2 大学、その他 7 機関である。
(参加数は令和 5 年 4 月 1 日現在)

横断検索システムウェブサイト <https://www.lib.pref.saitama.jp/calil/index.html>

協力車(搬送システム)

県立図書館では、県立 2 館（熊谷・久喜）、浦和分室、外部書庫及び県内の市町村立図書館等（図書館未設置の町においては公民館図書室）を巡回する「協力車」を運行し、協力貸出資料や県域の相互貸借資料等を搬送している。

さらに、埼玉大学図書館・県立大学情報センターや県内の図書館類縁機関（県立総合教育センター教育資料室、県議会図書室、県民活動総合センター情報センター、さいたま文学館、県男女共同参画推進センター情報ライブラリー、国立女性教育会館女性教育情報センター、県福祉情報センター、国立保健医療科学院）を巡回し、県内図書館の物流ネットワークを支えている。

(令和 5 年 4 月 1 日現在)

曜日・コース		巡回箇所
月	1コース	県立総合教育センター→県立久喜→春日部市→埼玉大学→県議会図書室→さいたま市
	2コース	鴻巣市→北本市→桶川市→さいたま文学館→浦和分室→吉川市→松伏町→幸手市
火	3コース	川越市→三芳町→入間市→日高市→鶴ヶ島市→国立女性教育会館→東松山市
	4コース	吉見町→戸田市→蕨市→川口市→朝霞市→志木市→富士見市→ふじみ野市
水	5コース	深谷市→本庄市→上里町→神川町→美里町→鳩山町→外部書庫→ときがわ町→嵐山町→滑川町→熊谷市
	6コース	県立久喜→さいたま市→浦和分室→埼玉大学→国立保健医療科学院→和光市→新座市→所沢市
木	7コース	行田市→羽生市→加須市→県立久喜→久喜市→杉戸町→宮代町→春日部市→白岡市→蓮田市→伊奈町→県民活動総合センター
	8コース	長瀨町→皆野町→小鹿野町→秩父市→横瀬町→寄居町→東秩父村→小川町
金	9コース	川島町→坂戸市→川越市→所沢市→狭山市→飯能市→毛呂山町→越生町→外部書庫
	10コース	上尾市→さいたま市→県立大学→越谷市→三郷市→八潮市→草加市
土	11コース	県立久喜→県男女共同参画推進センター→県福祉情報センター→浦和分室

※発着は県立熊谷図書館

埼玉県立図書館が提供するデータベース

代＝代行検索:利用者の方に代わって、職員が端末を操作します。 浦分＝浦和分室

	名称	提供館	印刷条件【条件のあるもののみ記載】
新聞記事	① 朝日新聞クロスサーチ (あさひしんぶん くろすさーち)	熊谷・久喜	1回につき見出し1,000件まで／本文50件まで
	1879(明治12)年からの朝日新聞の検索・閲覧が可能です。朝日新聞の本紙(1985年以降)、埼玉県南部版(1988年6月から)・東部+西部版(2009年10月から)を含む地方版、AERA、週刊朝日(2000年4月以降のニュース面)、人物データベース、歴史写真アーカイブ(1931年頃から敗戦まで)、アサヒグラフ、英文ニュース(2001年4月から)も検索できます。また、朝日新聞縮刷版(1879年から1999年、埼玉県地方版は1932年8月以降)も検索・閲覧可能です。		
	② ヨミダス歴史館 (よみだす れきしかん)	熊谷・浦分	1回につき見出し1,000件まで／本文50件まで
	創刊号(1874年)から最新号までの読売新聞を検索・閲覧できます(埼玉版は1933年5月から収録)。このほかに人物検索や英字新聞も検索できます。		
法律・行政	③ 毎索 (まいさく)	熊谷 (代:久喜・浦分)	1回につき見出し1,000件まで／本文50件まで
	創刊号(1872年)から最新号までの毎日新聞を検索・閲覧できます(埼玉版は1994年1月から収録)。このほかに『週刊エコノミスト』や英字ニュースも検索できます。		
	④ ELNET ELDBアカデミック (いーえるねっと いーえる でーたべーす あかでみっく)	熊谷・浦分	
1988年からの新聞・雑誌記事を検索できます。全国紙・専門紙・地方紙と経済系週刊誌を中心とした雑誌から、採録基準に沿った記事約4000万件を、PDF形式で実際の掲載イメージのまま閲覧できます。			
法律・行政	⑤ D1-Law.com法情報総合データベース (でいーわんろう どっとこむ ほうじょうほう そうごう でーたべーす)	熊谷・久喜・浦分	1回につき本文5件まで
	『判例体系』『法律判例文献情報』『現行法規』のオンライン版です。憲法から告示までの法令、そして判例とこれを理解するための要旨・解説情報や文献情報などを検索できます。明治以降現在までに判例誌に公表された全分野の判例について、キーワード、裁判年月日などから調べることができます。		
経済・ビジネス	⑥ 官報情報検索サービス (かんほうじょうほうけんさくさーびす)	熊谷・久喜・浦分	
	1947年5月3日～当日発行分までの官報(憲法改正・詔書・法令・叙任及び辞令・予算・条約・告示・国会事項などを編集して毎日発行)を日付やキーワードから検索することができます。		
	⑦ 日経テレコン21 (につけい てれこん にじゅういち)	熊谷	1回につき記事データ見出し100件まで ／本文10件まで
	日本経済新聞社で発行している4紙の新聞記事を過去にさかのぼって検索できるほか、企業情報や人事情報、最新のニュースやマーケット関連情報が検索できます。*利用には図書館カードが必要です。 (※日本経済:1975年1月～ 日経産業:1975年4月～ 日経流通:1975年1月～ 日経金融:1987年10月～2008年1月)		
	⑧ マーケティング情報FK-Mpac (まーけいていんぐじょうほうえふけーえむぱく)	熊谷	
約2,000品目の市場規模・予測、マーケットシェア、家計調査データ、ドラッグストアPOSデータ、消費者アンケートなどのマーケティング情報をまとめて検索できます。			
経済・ビジネス	⑨ 市場情報評価ナビMieNa (しじょうじょうほうひょうか なび みーな)	熊谷・久喜・浦分	
	埼玉県を含む周辺7都県の商圏力評価をレポート形式で得ることのできるデータベースです。都道府県マーケットレポート、市区町村マーケットレポート、商圏分析レポートがあります。県、市区町村、地域(町丁)単位の市場規模・成長性・富裕度・消費購買力などの指標で地域の特性を調べることができます。		
	⑩ JRS経営情報 (じえいあーるえす けいえいじょうほう)	熊谷	印刷物に「サンプル」の文字を押印
中小企業経営に的を絞ったデータベースです。経営戦略、人事労務、税務、財務、法務、業界情報、経費削減の知恵などの約15,000件の情報を閲覧できます。			
経済・ビジネス	⑪ 東洋経済デジタルコンテンツライブラリー (とうようけいざい でじたる こんてんつらいぶらりー)	熊谷	
	東洋経済新報社の経済・ビジネス・企業情報誌『週刊東洋経済』会社四季報『就職四季報』を検索・閲覧できるデータベースです。『週刊東洋経済』をテキストでは1997年1月4日号から、PDFでは2003年2月15日号から収録しています。		

	名称	提供館	印刷条件【条件のあるもののみ記載】
経済・ビジネス	⑫ TSR企業情報ファイル CD・Eyes50 (てい-えすあーる きぎょうじょうほうふあいる しーでいーあいず ごじゅう)	熊谷	1日につき20 件まで
	日本の売上上位50万社の企業情報を収録したDVD-ROMです。地域、業種、従業員数など32項目の検索キーを組み合わせて企業を検索でき、営業種目、資本金、売上、利益などの企業データが掲載されています。*利用には図書館カードが必要です。		
経済・ビジネス	⑬ ルーラル電子図書館 (るーらるでんしとしょかん)	熊谷・久喜 (代:浦分)	
	農山漁村文化協会が提供する農業と食品に関するデータベースです。『農業技術大系』『地域活用資源 食品加工総覧』のほか、1985年以降の月刊誌『現代農業』バックナンバーの記事などを収録しています。		
論文・雑誌記事	⑭ 医中誌Web (いちちゅうし うえぶ)	熊谷・久喜	
	医学中央雑誌刊行会が作成する国内医学論文情報の検索サービスです。国内発行の医学・歯学・薬学・看護学及び関連分野の定期刊行物から論文の書誌的事項(タイトル・著者・掲載誌など)を調べることができます。		
	⑮ 最新看護索引Web (さいしん かんご さくいん うえぶ)	久喜	
	国内発行の看護及び周辺領域の雑誌・紀要等に掲載された文献の中から、看護の実践・研究・教育に関する文献情報(書誌的事項など)を検索できます。「日本看護学会論文集(電子版)」PDFを全文閲覧・印刷できます。		
	⑯ JDream III (じえいどりーむ すりー)	久喜	
	科学技術や医学・薬学関係の国内外の文献情報を検索できる、日本最大級の科学技術文献データベースです。記事本文をデータベースから見ることができませんが、一部全文リンクがあるものがあります。海外文献は、日本語による抄録を掲載しています。		
論文・雑誌記事	⑰ MagazinePlus (まがじん ぶらす)	熊谷・久喜・浦分	1回につき20枚まで
	一般誌から専門誌、大学紀要、海外誌紙まで収録した論文・記事約2,239万件の書誌データベースです(2023.6現在)。キーワード等からの雑誌・図書に収録されているかを調べることができます。		
	⑱ Web OYA-bunko (うえぶ おおや ぶんこ)	熊谷 (代:久喜・浦分)	
幅広いテーマ・ジャンルの雑誌を所蔵する大宅壮一文庫の雑誌記事索引約598万件を検索できるデータベースです(2023.6現在)。別メニューの「目録検索」では、1987年以前の100万件の記事索引を検索できます。世相・風俗など「時代の空気」を感じ取れる資料にめぐり逢うことができます。			
論文・雑誌記事	⑲ 日経BP記事検索サービス (につけい びーびー きじ けんさく さーびす)	熊谷・久喜 (代:浦分)	
	日経BP社が発行する雑誌の記事を、テキスト形式かPDF形式で閲覧できるデータベースです。キーワードで検索し、見たい記事を誌名や内容分類で絞り込むことができます。		
事典・人物	⑳ ジャパンレヅジLib (じゃばん なれっじりぶ)	久喜 (代:熊谷・浦分)	
	ネットアドバンス社が提供する辞書・事典のデータベースです。70以上の百科事典や国語辞典、語学辞書、人名事典など、多彩なコンテンツを一括して検索することができます。		
国立国会図書館	㉑ デジタル化資料送信サービス (でじたるか しりょう そうしん さーびす)	熊谷・久喜	1回の申込みにつき資料10点以内かつ合計100枚まで
	国立国会図書館が所蔵するデジタル化資料のうち、絶版等の資料を県立図書館の端末から閲覧できます。		
国立国会図書館	㉒ 歴史的音源の配信提供サービス (れきしてきおんげん の はいしん ていきょう さーびす)	熊谷・久喜	
	国立国会図書館が提供する約5万件の歴史的音源を県立図書館の端末から視聴できます。		

令和5年度当初予算概要

1 県立図書館管理運営関係予算

(単位 千円)

事業名	館名	予算額	摘要
図書館サービス運営費 (教育局共通経費 令達分を含む)	熊谷図書館 (うち資料費)	79,331 (41,110)	サービス運営に係る経費 ・館の維持管理・運営 ・協議会の開催・図書館活動 ・図書、資料の収集・整理・保存 ・逐次刊行物、視聴覚資料の収集・整理 ・雑誌等の合冊製本 ・視覚障害者への対面朗読 ・録音資料の製作・貸出 ・子供読書活動推進・支援 ・外部書庫、浦和分室の管理運営経費
	久喜図書館 (うち資料費)	34,788 (17,025)	
2館合計 (うち資料費)		114,119 (58,135)	
2館前年度予算額 (うち資料費)		111,147 (58,458)	
対前年度比較 (うち資料費)		2,972 (△323)	2.7% (△0.6%)

2 県立図書館関連事業予算

(単位 千円)

事業名	予算額 (対前年度比較)	前年度予算額	摘要
県立図書館 情報化推進事業	75,622 (+45,776)	29,846	資料検索や資料管理に ICT (情報通信技術) を活用し、図書館の効率的な運営と県民への情報提供サービスの向上を図る経費 ・県立図書館コンピュータシステムの再構築
県立図書館利用 環境整備事業	13,256 (+3,833)	9,423	資料を適切に維持・管理し県民が各種資料・情報を快適に入手し活用するためのサービス環境整備経費 ・貸出手続確認装置 (ブックデテクションシステム) の賃借 ・マイクロフィルムリーダーの賃借 ・外部オンラインデータベースの賃借 ・利用者コピー機の設置・更新 ・オーバーヘッドスキャナーの賃借
図書館資料相互 貸借推進事業	14,398 (+439)	13,959	相互貸借資料の搬送を行う協力車の運行業務委託費 ・2県立図書館、63市町村、8機関2大学
県立図書館 サービス充実・ 強化推進事業	4,161 (△20)	4,181	県立図書館の重点サービス (ビジネス支援サービス・健康・医療情報サービス) の充実・強化経費 ・資料、情報データベース整備 ・ビジネス支援研修の実施 (図書館員対象) ・ビジネス支援関連事業の開催
合計	107,439	57,409	

参考：【資料費の合計額】

(単位 千円)

事業名	熊谷図書館	久喜図書館	合計
図書館サービス運営費	41,110	17,025	58,135
県立図書館サービス充実・強化推進事業	900	2,490	3,390
合計	42,010	19,515	61,525

埼玉県立図書館協議会

委員名簿（任期 令和5年7月1日から令和7年6月30日）

	ふり 氏	がな 名	備 考		ふり 氏	がな 名	備 考
1	す 須	だ 田	と し や 俊 弥	県立久喜高等学校長	8	こ に し 小 西	あ や の 彩 乃 (公募委員)
2	み や 宮	ざ 崎	ま さ こ 正 子	三郷市立瑞木小学校長	9	し ぶ た 澁 田	ま さ る 勝 獨協大学職員（公募委員）
3	い ち か わ 市 川	く み 紅 美	(一社)埼玉県文化団体連合会 理事	10	に し や ま 西 山	ふ ゆ き 富 由 紀	(有)星川美容室代表取締役
4	か き ぬ ま 柿 沼	と み こ ト ミ 子	埼玉県地域婦人会連合会 会長	11	ま つ も と 松 本	な お き 直 樹	慶應義塾大学准教授
5	す ぎ も と 杉 本	た つ ひ ろ 達 洋	さいたま市立中央図書館長	12	み や も と 宮 本	み ゆ う 未 優	(株)埼玉新聞社社員
6	ぶ ん や 文 屋	よ し ひ ろ 芳 浩	埼玉県家庭教育振興協議会 理事	13	や ま も と 山 本	た つ や 達 也	元県立本庄特別支援学校長
7	い が ら し 五 十 嵐	し ず え 静 江	元草加市立中央図書館 副館長	(所属は令和5年7月1日現在)			

令和4年度開催状況

回数	開催年月日	主 な 議 事
1	令和4年7月13日	令和3年度事業実施状況について 令和4年度予算及び事業について 埼玉県立図書館運営の重点目標(令和元～3年度)の実績と評価について 埼玉県立図書館運営の重点目標(令和元～3年度)の最終評価について 埼玉県立図書館運営の重点目標・重点取組・ 評価指標(令和4～6年度)について
2	令和4年11月21日	埼玉県立図書館の海外資料サービスについて 埼玉県立図書館のビジネス支援サービスについて
3	令和5年2月14日	埼玉県立図書館の児童サービスと子ども読書支援センターについて 埼玉県立図書館の健康・医療情報サービスについて

令和5年度開催予定

第1回：令和5年7月31日(月)，第2回：令和5年11月，第3回：令和6年2月

答申・建議等（平成15年以降）

- 平成17年3月「埼玉県立図書館の振興方策について」建議
- 18年10月「県立図書館の子どもの読書活動推進に係る提言」
- 20年10月「市町村立図書館等との連携協力に係わる提言」

所蔵資料・機器

(令和5年3月31日現在)

区 分		熊谷図書館	久喜図書館	2館合計	
図書	館内用	一般図書	547,454	402,869	950,323
		地域・行政資料	224,912	39,401	264,313
		児童図書	44,473	161,680 ^{*1}	206,153
		小計(冊)	816,839	603,950	1,420,789
	館外用 ^{*2}	172,126	-	172,126	
	合計(冊)	988,965	603,950	1,592,915	
新聞・雑誌等	新聞	購入(タイトル)	53	21	74
		寄贈(タイトル)	63	17	80
		合計(タイトル)	116	38	154
	雑誌 ^{*3}	購入(タイトル)	271	249	520
		寄贈(タイトル)	1,781	456	2,237
		合計(タイトル)	2,052	705	2,757
	マイクロフィルム(リール)	11,139	3,466	14,605	
電子媒体(点)		785	549	1,334	
視聴覚資料	16ミリ映画フィルム(タイトル)		4,503	-	4,503
	8ミリ映画フィルム(タイトル)		203	-	203
	ビデオテープ(タイトル)		3,928	1,611	5,539
	ビデオディスク(タイトル)		947	217	1,164
	スライドフィルム(タイトル)		899	-	899
	カセットテープ(タイトル)		2,362	-	2,362
	レコード(タイトル)		16,345	-	16,345
	CD(タイトル)		14,579	7,915	22,494
	DVD(タイトル)		1,971	1,500	3,471
	合計(点)		45,737	11,243	56,980
障害者サービス用資料	点字資料	タイトル(冊数)	-	2,095	2,095
			-	(6,985)	(6,985)
	録音資料(テープ)	タイトル(巻数)	-	1,982	1,982
			-	(12,622)	(12,622)
	録音資料(デジター)	タイトル(枚数)	-	2,509	2,509
			-	(2,513)	(2,513)
LLブック	タイトル(冊数)	-	37	37	
		-	(37)	(37)	
布絵本	タイトル(点数)	-	100	100	
		-	(405)	(405)	
合計		-	6,723	6,723	
		-	(22,562)	(22,562)	

*1学校支援セット 271冊を含む。

*2貸出文庫 17,072冊、調べ学習文庫 2,707冊を含む

*3雑誌タイトル数は令和4年度に受入があったもの。

区 分		熊 谷 図 書 館	久 喜 図 書 館	2 館 合 計
視 聴 覚 機 器	16ミリ映写機	12	7	19
	8ミリ映写機	2	1	3
	ビデオテープレコーダー	6	3	9
	ビデオディスクプレーヤー	10	4	14
	スライド映写機	2	4	6
	カセットテープレコーダー	3	1	4
	マルチレコードプレーヤー	0	1	1
	レコードプレーヤー	2	1	3
	CDプレーヤー	3	3	6
	DVDプレーヤー	6	4	10
	ブルーレイディスクプレーヤー	0	3	3
	液晶映写機	1	2	3
	ビデオプロジェクター	1	1	2
	OHP	1	1	2
	テレビモニター	6	3	9
	スクリーン	9	5	14
	暗幕	13	10	23
合計	77	54	131	
障 害 者 サ ー ビ ス 用 機 器	カセットテープレコーダー	-	6	6
	カセットテープデッキ	-	9	9
	カセットプリンター	-	5	5
	デイジー再生機	-	15	15
	デイジー編集用パソコン	-	5	5
	デジタル録音機	-	33	33
	CDコピー機	-	7	7
	点字プリンター	-	2	2
	点字タイプライター	-	4	4
	文書朗読システム	-	1	1
	拡大読書器	1	2	3
	合計	1	89	90
その他	マイクロリーダープリンター	1	1	2

令和4年度 資料収集(図書)

	熊 谷 図 書 館		久 喜 図 書 館	
	受入	払出	受入	払出
館内用図書	9,465	329	6,358	1,658
うち児童	305	21	2,940	155
うち地域・行政	3,619	0	253	417
電子媒体	5	1	2	0
館外用図書	1,036	148	-	-
貸出文庫	280	0	-	-
調べ学習文庫	0	0	-	-

令和4年度 オンライン資料

※インターネット上で公開されている図書又は雑誌に相当するもの

	受入数(累計)	公開数	新規受入数	新規公開数
地域・行政資料	564	510	564	510

令和4年度 デジタル化資料

※自館所蔵資料をデジタル化したもの

	作成数(累計)	公開数(累計)	新規作成数	新規公開数
図書・雑誌・その他	2,291	638	56	304

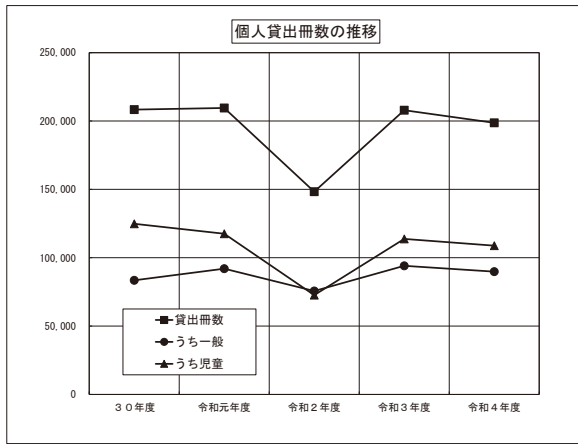
令和4年度利用状況

	熊谷図書館	浦和分室	久喜図書館	合計
1 サービス活動				
開館日数	290	264	290	844
入館者数	113,014	3,855	127,019	243,888
個人登録者数(新規)	1,038	155	1,169	2,362
ウェブサイト				
トップ画面アクセス件数				561,858
WebOPACアクセス件数				6,311,208
県内横断検索入力画面アクセス数				257,515
2 調査研究支援				
(1) レファレンス(参考調査)受付				
所蔵調査受付冊数(個人)	6,085	419	12,926	19,430
所蔵調査受付冊数(県内市町村立図書館)	414	0	109	523
所蔵調査受付冊数(県内その他)	290	4	5	299
所蔵調査受付冊数(県外)	6	0	22	28
所蔵調査受付冊数計	6,795	423	13,062	20,280
事項調査受付件数(個人)	1,362	46	3,335	4,743
事項調査受付件数(県内市町村立図書館)	18	0	141	159
事項調査受付件数(県内その他)	28	5	41	74
事項調査受付件数(県外)	5	0	48	53
事項調査受付件数計	1,413	51	3,565	5,029
レファレンス(参考調査)受付件数計	8,208	474	16,627	25,309
(2) 利用案内受付				
利用案内受付件数(個人)	4,146	545	2,521	7,212
利用案内受付件数(県内市町村立図書館)	750	5	153	908
利用案内受付件数(県内その他)	61	87	22	170
利用案内受付件数(県外)	52	1	10	63
利用案内受付冊数計	5,009	638	2,706	8,353
(3) 予約・リクエスト				
インターネット(携帯電話用サイトを含む)				44,030
館内OPAC	614	133	449	1,196
カウンター等	8,624	851	5,643	15,118
予約・リクエスト受付件数計				60,344
(4) 資料複写				
利用者数(うち郵送複写)	3,007(92)	207	1,635(31)	4,849(123)
利用冊数(うち郵送複写)	9,034(249)	424	4,102(75)	13,560(324)
枚数(うち郵送複写)	58,763(1,205)	3,985	21,161(357)	83,909(1,562)
(5) インターネット端末利用				
利用件数	10,463		2,242	12,705
(6) データベース利用				
利用件数	1,417	131	822	2,370
3 資料利用(個人・団体)				
(1) 図書・雑誌資料				
個人利用冊数(一般)	37,885	7,760	44,195	89,840
個人利用冊数(児童)	52,659	2,611	53,589	108,859
利用冊数計	90,544	10,371	97,784	198,699
(2) 視聴覚資料・機器				
16ミリ映画フィルム利用点数	461			461
ビデオテープ利用点数	8	6	20	34
ビデオディスク利用点数	512		30	542
録音テープ利用点数	3	2	3	8
レコード利用点数	85	29	39	153
CD利用点数	10,983	2,568	12,002	25,553
DVD利用点数	1,704	485	3,311	5,500
その他利用点数	58	8	89	155
資料利用点数計	13,814	3,098	15,494	32,406
16ミリ映写機利用点数	6		13	19
8ミリ・スライド映写機利用点数	0		0	0
スクリーン利用点数	0		0	0
暗幕利用点数	40		0	40
その他視聴覚機器利用点数	19		0	19
機器利用点数計	65		13	78
(3) 団体利用				
貸出文庫利用タイトル(冊)数	446(3,401)			446(3,401)
調べ学習文庫・学校支援セット利用件(冊)数			14(412)	14(412)
とっておきのえほん100冊セット利用件(冊)数			10(1,024)	10(1,024)
バリアフリー読書セット利用件(点)数			3(59)	3(59)
(4) 配本所利用				
配本箇所数	18			18
配本冊数	2,400			2,400

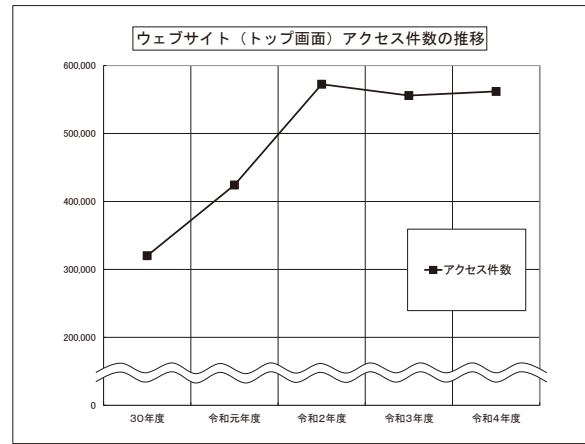
	熊谷図書館	浦和分室	久喜図書館	合計
(5) 障害者サービス用資料利用				
録音テープ利用タイトル(巻)数			26(143)	26(143)
デージー利用タイトル(枚)数			14,139(14,147)	14,139(14,147)
点字資料利用タイトル(冊)数			924(1,026)	924(1,026)
布絵本利用点数			127	127
国立国会図書館からの当館資料データ配信数			11,050	11,050
4 障害者サービス				
利用登録者数				539
対面朗読利用者数	44		68	112
対面朗読利用点数	44		135	179
対面朗読利用時間	87		219	306
5 相互貸借(図書館等)				
(1) 図書・雑誌資料				
貸出(県内市町村立図書館)	12,924		17,458	30,382
貸出(県内その他)	1,142		1,248	2,390
貸出(県外)	410		273	683
貸出計	14,476		18,979	33,455
借受(県内市町村立図書館)	1,690		1,883	3,573
借受(県内その他)	79		38	117
借受(県外)	48		86	134
借受計	1,817		2,007	3,824
(2) 視聴覚資料				
貸出(県内市町村立図書館)	895		989	1,884
貸出(その他)	7		0	7
貸出計	902		989	1,891
(3) 障害者サービス用資料 (※録音資料は録音テープとデージーの合計タイトル数)				
録音資料貸出タイトル(県内市町村立図書館)			36	36
録音資料貸出タイトル(その他)			209	209
録音資料貸出タイトル計			245	245
録音資料借受タイトル(県内市町村立図書館)			198	198
録音資料借受タイトル(その他)			8,225	8,225
録音資料借受タイトル計			8,423	8,423
点字資料貸出タイトル(県内市町村立図書館)			56	56
点字資料貸出タイトル(その他)			36	36
点字資料貸出タイトル計			92	92
点字資料借受タイトル(県内市町村立図書館)			0	0
点字資料借受タイトル(その他)			46	46
点字資料借受タイトル計			46	46
6 図書館間協力活動				
協力車出動回数	540			540
協力車巡回箇所数	4,284			4,284
協力車による資料搬送				
図書資料冊数(布絵本を含む)	789,025			789,025
貸出文庫冊(タイトル)数	6,568(847)			6,568(847)
視聴覚資料点数(16ミリフィルム)	867			867
視聴覚資料点数(その他)	19,846			19,846
障害者サービス用資料点数	34			34
交換資料件数	39,301			39,301
返却中継・遠隔地返却資料冊数	4,301			4,301
資料搬送計	859,942			859,942
県立間回送				
(1) 図書・雑誌資料				
貸出	12,134	569	31,183	43,886
借受	27,623	8,537	7,726	43,886
(2) 視聴覚資料				
貸出	3,946	304	4,091	8,341
借受	3,183	2,853	2,305	8,341
7 集会活動及び施設利用				
(1) 主催事業				
映画等鑑賞会参加者(回)数	542(46)		806(50)	1,348(96)
おはなし会参加者(回)数	241(33)		279(62)	520(95)
その他主催事業参加者(回)数	3,713(118)		2,427(89)	6,140(207)
主催事業計	4,496(197)		3,512(201)	8,008(398)
(2) 受入事業				
受入事業利用者(回)数	343(16)		171(11)	514(27)
(3) 施設利用				
鑑賞室利用者(件)数			51(4)	51(4)
その他施設利用者(件)数			80(19)	80(19)
施設利用計			131(23)	131(23)

主な利用統計の推移(過去5年間)

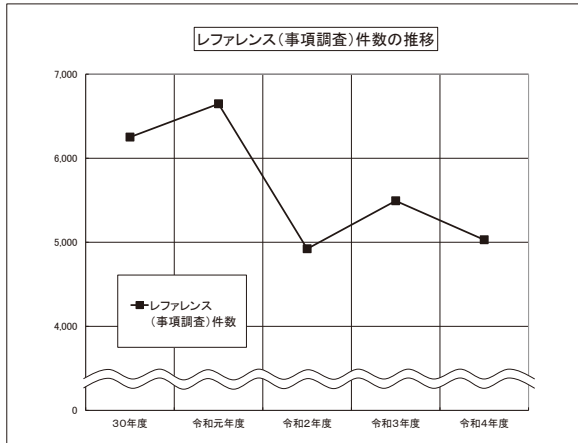
(平成30年度～令和4年度)



	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
貸出冊数	208,354	209,574	148,321	207,935	198,699
うち一般	83,504	92,005	75,663	94,107	89,840
うち児童	124,850	117,569	72,658	113,828	108,859

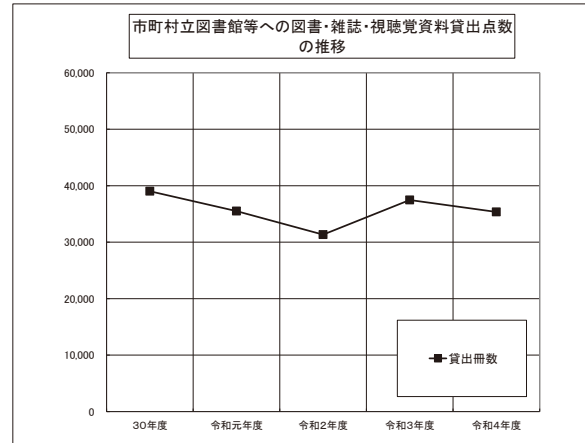


	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
アクセス件数	320,123	424,258	572,462	555,814	561,858

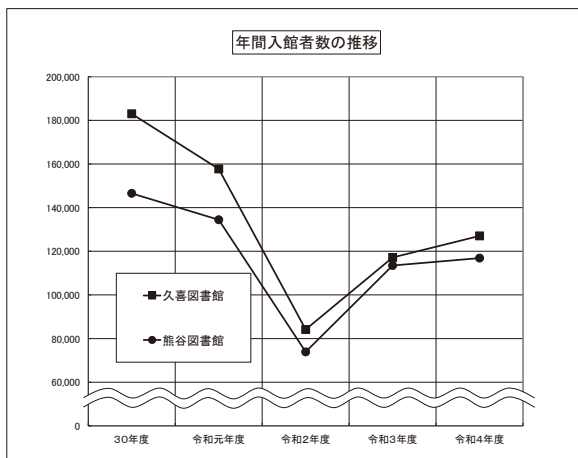


	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
レファレンス(事項調査)件数	6,251	6,647	4,922	5,493	5,029

*事項調査には、利用案内を含まない

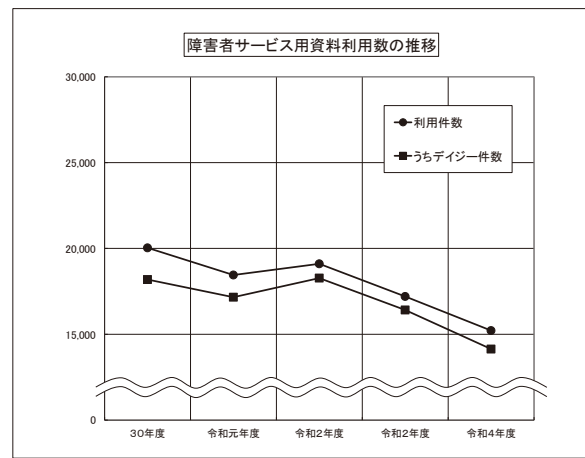


	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
貸出冊数	39,018	35,499	31,334	37,463	35,346



	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
熊谷図書館	146,520	134,453	73,909	113,493	116,869
久喜図書館	182,971	157,726	84,170	117,161	127,019

*熊谷館の入館者数には、浦和分室を含む



	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用件数	20,036	18,451	19,102	17,200	15,216
うちデジタル件数	18,186	17,157	18,271	16,412	14,139

令和4年度市町村立図書館等支援事業実施状況

(埼玉県図書館協会事業を含む)

資料等作成事業

資料名等	概要	実施状況(配布部数)	担当館
埼玉の公立図書館 令和4年度	県内の公共図書館等の運営状況、利用統計などを調査・収録	公共図書館等へ配布(200部)	熊谷
埼玉県内公共図書館等 所蔵新聞・雑誌一覧	県域の資料相互貸借のためのツールとして、県内公共図書館等が所蔵している新聞・雑誌情報をまとめた一覧。収録データ数 約2,000タイトル	図書館ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉の図書館類縁機関案内	専門的な情報を入手することのできる県内所在の博物館、試験・研究機関、大学図書館等125機関の所在地、主な収集資料、利用条件などを紹介	図書館ウェブサイトに掲載	久喜
(国立国会図書館) レファレンス協同データベース	国立国会図書館が運営するレファレンス協同データベースに埼玉県立図書館が提供したレファレンス事例のうち 9,357件(累積)を一般公開	レファレンス協同データベースにデータ登録、図書館ウェブサイトからも検索可能	久喜
調査・研究に役立つリンク集	調査研究に役立つインターネット上の444サイトを紹介	図書館ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県暮らしに役立つリンク集	埼玉県の地域情報を入手する際に役立つインターネット上の158サイトを紹介	図書館ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県で暮らすための 情報リンク集	在留外国人を主な対象とし、日本での生活に必要な多言語またはやさしい日本語で書かれた、県、県内市町村、国、関連機関のインターネット上の 56サイトを紹介	図書館ウェブサイトに掲載	熊谷
図書館向け多文化サービスツール	図書館での多文化サービスに役立つ多言語のツール等10種を提供	図書館ウェブサイトに掲載	熊谷
埼玉新聞記事見出し索引	埼玉新聞の埼玉県関係記事の見出し索引 1943年4月～2009年12月の66年間分 994,200件	図書館ウェブサイトで「埼玉関係データベース」として提供	熊谷
埼玉関係雑誌記事索引データ	県立図書館が所蔵する埼玉関係雑誌104誌の記事索引(55,042件)		
埼玉関係人物文献索引データ	埼玉県に關係する人物について記載がある県立図書館所蔵資料の索引(8,225名 15,481件)		
障害者サービス用資料目録 2022年	埼玉県立図書館が令和3年7月～令和4年6月に受け入れた録音・点字資料目録(利用案内・取扱雑誌一覧付き)	利用者及び公共図書館等へ配布(557部) 図書館ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県内公共図書館障害者サービス 用図書情報	県内の公共図書館が新規に製作・収集した録音・点字図書の目録	年4回、図書館協力ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県の障害者サービス実態調査 2022	県内の公共図書館における障害者サービスの実態を調査し、その結果をまとめたもの	埼玉県図書館協会ウェブサイトに集計結果を掲載	久喜
がん情報リサーチガイド @埼玉	がんに関する相談窓口や、知っておきたい正しい情報・資料、その入手先などを紹介。	県内公共図書館、類縁機関等に配布 図書館ウェブサイトに掲載	久喜
貸出文庫新着案内	読書会、学級の読書の時間等で集団読書に活用するための同一図書セットの案内	県内公共図書館、読書団体等へ年2回 配布(3,400部) 図書館ウェブサイトに掲載	熊谷

図書館協力・振興事業

事業・資料名	概要	実施状況	担当館
図書館間資料貸借の推進	県内公共図書館等に対する県立図書館資料の協力貸出及び公共図書館間や大学図書館との資料相互貸借活動の支援	協力貸出：43,886点	熊谷
協力車の運行	県立図書館間の資料の搬送、県内公共図書館及び公民館図書室等への協力貸出のための車両の運行	協力車、全11コースを運行	熊谷
「図書館協力ハンドブック 2022」	「協力貸出」「相互貸借」「協力レファレンス」「複写サービス」「団体貸出」「協力車」「図書館協力ウェブサイト」「県立図書館 図書館協力業務体制」その他相互貸借に関するマニュアルを収録	図書館協力ウェブサイトに掲載	熊谷
県域(市町村立図書館等における)での資料保存の推進	「埼玉県公共図書館等における資料保存実施要領」に基づき、対象機関から提供されたISBNデータを基に単館所蔵データを作成し、各機関に配布	対象機関 113(館・機関・県立) 対象冊数 500,443冊	熊谷
「協力車だより」 (年4回刊行)	県内公共図書館等の各種行事や休館情報、県立図書館からのお知らせ、担当者会議の概要など協力業務に関する様々な記事を掲載した情報交流誌	県内公共図書館等(地域館を含む)へ配布し、図書館協力ウェブサイトに掲載 (配布 172部/回)	熊谷
相互貸借業務説明会 (6月10日)	・相互貸借業務に係る実務的な説明 ・県立図書館、県内公共図書館等からの諸連絡	県内公共図書館等担当者等 (34人参加)	熊谷
図書館協力担当者会 (10月14日)	・相互貸借における諸注意とお願いについて ・県内公共図書館等からの質問・意見について 他	県内公共図書館等担当者等 (54人参加)	熊谷
相互貸借初任者説明会 (配信 6月1日-7月31日) 埼玉県図書館協会「新任職員研修会」の一講座として実施 (平成30年～)	・図書館協力・相互貸借に係る基本的な説明 講師：県立熊谷図書館職員	県内公共図書館等新任職員 (155人参加)	熊谷
配本所への支援	図書館未整備自治体を対象に配本所を設置し、資料支援と運営相談を実施	3自治体(5カ所)に配本所を設置	熊谷
公民館図書室等実務担当者会 (7月28日)	図書館未整備自治体の公民館図書室等担当者を対象に運営相談を実施し、「配本ハンドブック 2022年版」を配布	(6人参加)	熊谷

研修事業

(1)埼玉県図書館協会主催

事業名	概要	対象 (参加者数)	担当館
新任職員研修会 オンライン 動画配信 6月1日-7月31日	「新しく図書館職員となった方へ」砂生絵里奈氏(鶴ヶ島市教育委員会) 他 7講座(図書館協力、地域・行政資料、障害者サービス、児童、レファレンス、著作権、県立図書館の概要等)実施	県内公共図書館等 新任職員 (延べ155人)	熊谷

障害者サービス研修会 オンライン併催 6月21日、11月22日	第1回「調布市立中央図書館の障害者サービス」 海老澤昌子氏(調布市立図書館) 他 第2回「国立国会図書館のネットワークを活用した障害者等へのサービス」 国立国会図書館職員 他	県内公共図書館職員等 (延べ71人)	久喜
児童サービス研修会 分科会：年4回 全体研修会：年1回 7月6日-1月18日	分科会 児童サービス入門、図書の評価とブックトーク、乳幼児サービス 全体研修会「児童図書館員に望むものー図書館員としての50年を振り返ってー」 小関知子氏((公財)東京子ども図書館 代表理事)	県内公共図書館等 児童サービス担当者 (延べ324人)	久喜
公共図書館等職員研修会 オンライン(Live)6月24日 動画配信7月6日-8月9日 動画配信1月27日-2月24日	第1回 講演「図書館におけるジャパンサーチの連携と活用」 近藤かおり氏(国立国会図書館電子情報部電子情報課) 第2回 講演「著作権法改正によるこれからの図書館サービス ～図書館等公衆送信サービスの現状と見通し～」 小池信彦氏(日本図書館協会 著作権委員会委員長)	県内公共図書館職員等 (延べ414人)	熊谷
参考調査研修会 分科会：年3回 全体研修会：年1回 (7月22日-1月25日)	2分科会(レファレンス入門、レファレンス事例・資料研究) ※第1回は動画配信による研修 全体研修会「インターネットを活用したレファレンス」 伊藤民雄氏(実践女子大学図書館次長)	県内公共図書館等 参考調査担当者 (延べ97人)	熊谷
中級職員研修会(全4回) 11月24日 オンライン(Live) 12月13日、1月18日	第1回・2回「図書館員のためのファシリテーション入門①②～図書館を活性化させるためのワークショップ」小田垣宏和氏(図書館パートナーズ代表) 第3回「地方自治体の図書館政策～公共図書館とデジタル化」 田村俊作氏(石川県立図書館館長) 第4回「図書館と棚づくり」高橋将人氏(南相馬市立中央図書館司書)	県内公共図書館等 中級職員 (延べ65人)	熊谷
地域資料研修会 オンライン 動画配信 11月29日-1月31日 動画配信 2月3日-3月17日	第1回「各図書館の事例に学ぶ 地域資料サービス」 事例発表館：埼玉県立図書館、入間市立図書館、飯能市立図書館 第2回「地域資料のレファレンス講座」県立熊谷図書館職員	県内公共図書館職員等 (延べ98人)	熊谷
図書館と県民のつどい 埼玉2022 オンライン(Live) 12月10-11日 動画配信12月10日-1月31日	記念講演「家康に学び、江戸に学ぶ」門井慶喜氏(作家) 講演会「自然は不思議がいっぱい！」高柳芳恵氏(絵本作家) 中学生のビブリオバトル決勝 司書が語るLiveイベント Web展示(大学図書館・高校図書館・公共図書館)	一般県民・図書館関係者 (延べ1,543人)	熊谷
館長等研修会 オンライン(Live)2月2日 動画配信 2月14日-2月28日	講義「電子書籍と図書館ー調査をもとに」 専修大学文学部教授 植村八潮氏	県内公共図書館長等 (50人)	久喜

(2)県立図書館主催

学校図書館活用講座 8月8日	講義「本とインターネットを使った情報の探し方～SDGsを題材に～」 実習「やってみよう調べ学習！～SDGsを調べよう～」 県立久喜図書館職員	公立小・中学校の教諭、 学校司書等 (14人)	久喜
特別支援学校図書館 運営講座 8月24日	講義「生活単元学習における図書館の利用と読書パスポートの取組み ～生涯にわたって読書を楽しむ習慣を身につけるために～」 ワークショップ「読書パスポートを作ろう」 宮城智子氏(戸田かけはし高等特別支援学校教諭) ワークショップ「図書にカバー用フィルムをかけよう」 県立久喜図書館職員	特別支援学校図書館 担当者 (12人)	久喜
健康・医療情報サービス 研修会 10月28日	講義「超高齢社会における図書館の認知症支援サービス」 呑海沙織氏(筑波大学教授) 事例発表 宮代町立図書館 県立久喜図書館	県内公共図書館職員等 (39人)	久喜
ビジネス・ライブラリアン 研修 オンライン併催 1月12日	テーマ「実践事例に学ぶ市区町村立図書館のビジネス支援サービス」 事例発表 葛飾区立中央図書館、宇都宮市立東図書館 ミニ講義、情報交換	県内公共図書館職員、 (13人)	熊谷
多文化サービス研修会 オンライン 動画配信 11月24日-12月9日	「多文化サービススタート講座(第3回)」 講義1 外国語図書の書誌作成 講義2 特設コーナーのつくり方について 県立熊谷図書館職員 事例発表 入間市図書館、三郷市立北部図書館	県内公共図書館職員等 (22人)	熊谷
高等学校図書館との 連携講座 オンライン(Live)12月28日	テーマ「生徒の地域理解と課題解決」 事例発表「おがわ学と学校図書館」新井直也氏(埼玉県立小川高等学校図書館司書) クロストーク「高校図書館でのウィキペディアタウン活動」田中里奈氏(埼玉県立大宮高等学校教諭) 徳積絵理子氏(埼玉県立大宮高等学校図書館主任司書) 石田美佳氏(埼玉県立不動岡高等学校教諭) 下越越香菜氏(アカデミック・リソース・ガイド株式会社取締役)	高等学校司書及び高等 学校図書館担当教諭 (23人)	久喜

令和4年度県民向け事業実施状況

2館共通

開催日	内容	会場	参加者数
12月10日(土)～1月31日(火)	図書館と県民のつどい埼玉2022 (埼玉県図書館協会)	オンライン	延べ1,543人
10月8日(土)～11月6日(日) 10月12日(水)～11月4日(金) 11月12日(土)～12月18日(日) 12月13日(火)～2月12日(日)	資料展「あれから、百年 埼玉県立図書館百周年記念資料展」(巡回展示)	熊谷図書館 県庁連絡通路 久喜図書館 文書館	516人 47人 141人 563人
2月9日(木)	ボランティア交流集会(オンライン併用)	久喜図書館視聴覚ホール・熊谷図書館鑑賞室・オンライン	27人

熊谷図書館

月	開催日	内容	会場	参加者数
4	4月1日(金)	春休み子ども映画会「あしたぶたの日ぶたじかん」「きずだらけのりんご」	鑑賞室	10人
	4月26日(火)～5月26日(木)	子ども読書の日記念展示「堀内誠一の世界」	子ども読書室	—
5	2月26日(土)～5月26日(木)	資料展「川越百歳 川越市市制100周年記念展示」	2階ロビー	468人
	5月28日(土)～7月31日(日)	資料展「鎌倉幕府黎明期の動乱～頼朝と義時の歩んだ道」	2階ロビー	延べ910人
6	6月9日(木)・12日(日)	16ミリ映写機技術講習会	鑑賞室	14人
7	7月20日(水)～8月31日(水)	夏休みミッション!絵本クイズ	子ども読書室	170人
8	8月2日(火)～10月2日(日)	資料展「『働く』を考える」	2階ロビー	延べ66人
	8月5日(金)	夏休み映画会「忍たま乱太郎 映画」	鑑賞室	14人
	8月12日(金)	夏休み映画会「こねこのぴっち」「3丁目物語 タマ&フレンズ おともだち ぼくの大切なもの」	鑑賞室	4人
	8月19日(金)	夏休み映画会「ざんねんないきもの事典 アニメ」	鑑賞室	11人
	8月26日(金)	夏休み映画会「オズの魔法使い」	鑑賞室	5人
9	9月14日(水)	就業支援講座「～再就職や転職に直結する～履歴書・志望動機の書き方、作り方」(オンライン併用)	鑑賞室・オンライン	23人
	9月30日(金)	秋のレコード鑑賞会「古典派のめざめーハイドナー」	鑑賞室	7人
10	-	-	-	-
11	11月5日(土)	百周年記念文化講座「埼玉県立図書館あんな話こんな話～映像と語りによる としょかん回顧録～」	鑑賞室	15人
	11月8日(火)～1月9日(月)	資料展「オペラへの誘い」	2階ロビー	152人
	11月11日(金)	県民の日映画会「星の牧場」	鑑賞室	12人
	11月22日(火)～1月31日(火)	情報の探しかた講座①「図書館を使って起業する!起業に関する情報の探しかた講座」	鑑賞室・オンライン	46人
	11月27日(日)～1月31日(火)	情報の探しかた講座②「インターネットや図書館を活用しよう!統計の探しかた講座」	鑑賞室・オンライン	61人
	11月30日(水)～1月31日(火)	情報の探しかた講座③「デジタルコンテンツを探す・使う!デジタルライブラリー&埼玉サーチ活用講座」	鑑賞室・オンライン	66人
12	12月22日(金)	冬休み映画会「ふしぎ駄菓子屋銭天堂 1」	鑑賞室	17人
1	12月1日(木)～1月31日(火)	情報の探しかた講座④「もっと詳しく!図書館視聴覚資料の探しかた講座」(情報の探しかた講座①～④動画配信 12月20日(火)～1月31日(火))	鑑賞室・オンライン	48人
	12月4日(日)～1月31日(火)	情報の探しかた講座⑤「朝日新聞クロスサーチの使いかた講座」(情報の探しかた講座⑤動画配信 1月4日(水)～1月31日(火))	鑑賞室・オンライン	43人
	1月11日(水)～3月5日(日)	資料展「韓国文化とK文学」	2階ロビー	延べ138人
	1月31日(火)	ビジネス支援セミナー「ネットショップの始め方～基礎から学ぼう～」(オンライン併用)	鑑賞室・オンライン	24人
2	2月7日(火)	ビジネス支援セミナー「販路開拓と顧客づくり」	鑑賞室・オンライン	15人
	2月21日(火)	ビジネス支援セミナー「売り上げにつなげる!チラシデザイン」	鑑賞室・オンライン	19人
	2月26日(日)～3月15日(水)	講座「メッセージが聴こえる～韓国文学の現在～」(動画配信 3月9日(木)～3月15日(水))	鑑賞室・オンライン	91人
3	3月23日(木)	春休み映画会「アルプスの少女ハイジ」	鑑賞室	8人

定例行事	・名作映画鑑賞会	11回	162人参加	・ミニ展示(ビジネス支援室)	5回
	・金曜(木曜)映画会	15回	156人参加	・ミニ展示(2階ロビー、2階閲覧室)	17回
	・郷土に親しむ映画会	11回	102人参加	・ミニ展示(視聴覚資料コーナー)	2回
	・女性創業相談会	12回	30人参加	・ミニ展示(埼玉資料室)	18回
	・おはなし会	33回	241人参加	・テーマ展示(子ども読書室)	10回
				・ミニ展示(子ども読書室)	15回
			・ミニミニ展示(子ども読書室)	8回	

久喜図書館

月	開催日	内容	会場	参加者数
4	1月29日(土)～4月21日(木)	資料展「鬼がでた！～鬼が登場する日本のおはなし～」	子ども図書室	延べ100人
	3月5日(土)～5月15日(日)	資料展「依存症を正しく理解するために」	2階公開図書室	延べ51人
	4月1日(金)	春休み映画会「14ひきのこもりうた」	視聴覚ホール	3人
	4月23日(土)	子ども読書の日記念「おおきなおはなし会」	子ども図書室前	35人
	4月23日(土)～6月30日(木)	資料展「追悼記念 松岡享子の世界」	子ども図書室	延べ100人
5	-	-	-	-
6	6月3日(金)～8月7日(日)	資料展「世界の文字と言葉」	2階公開図書室	延べ53人
7	7月1日(金)～9月21日(水)	資料展「日本のおぼけ大集合！」	子ども図書室	延べ220人
	7月21日(木)	夏休みこども講座「なにがおこるかおたのしみ！おぼけ図鑑」(3回)	視聴覚ホール	延べ99人
	7月29日(金)	夏休み映画会「さとうわきこ ばばあちゃんビデオ(「えほんがだいすきなんだ」「ねずみのなるき」「すいかのたね」「おつかい」「シーソー」)」	視聴覚ホール	8人
8	8月5日(金)	夏休み映画会「おじゃる丸スペシャル さらば まったりの日々よ」	視聴覚ホール	20人
	8月5日(金)	オカリナ・ミニコンサート	視聴覚ホール	21人
	8月9日(火)～8月14日(日)	テーマ展示「下水道展」	1階ロビー	延べ132人
	8月9日(火)～9月19日(月)	資料展「川と生きるものたち～川の国 埼玉～」	2階公開図書室	延べ40人
	8月12日(金)	夏休み映画会「ポルフィの長い旅」	視聴覚ホール	25人
9	9月3日(土)	講演会「荒川の生きものを学ぶ ～カエル・サンショウウオ編～」	視聴覚ホール	27人
	9月23日(金)～11月10日(木)	資料展「建築文化遺産」	2階公開図書室	延べ12人
	9月23日(金)～11月13日(日)	資料展「埼玉県立図書館司書がすすめるとっておきのえほん100冊」	子ども図書室	延べ100人
	9月30日	よろずがん相談	会議室	**人
10	-	-	-	-
11	11月4日(金)	古典の日映画会「小三治」	視聴覚ホール	14人
	11月5日(土)	情報の探しかた講座①「カラダと病気の情報を探そう」	研修室	9人
	11月5日(土)	情報の探しかた講座②「オンラインデータベース「医中誌Web」を使ってみよう」	研修室	9人
	11月9日(水)	情報の探しかた講座③「Googleだけじゃない 2022年、図版さがしの旅」	研修室	5人
	11月11日(金)	県民の日映画会「さきたま古墳群(さきたまの丘から)」「吉見の百穴(さきたまの丘から)」	視聴覚ホール	7人
	11月14日(月)	情報の探しかた講座④「郷土の地名を調べてみよう」	研修室	7人
	11月14日(月)	県民の日こどもスペシャルイベント(おはなし会・工作会)	子ども図書室前	延べ46人
	11月14日(月)～12月15日(木)	資料展「自然は不思議がいっぱい！高柳芳恵さんの世界(ドングリ、セミ、科学あそび)」	子ども図書室	延べ170人
11月22日(火)～11月30日(水)	久喜高校生徒作品展覧会	1階ロビー他	117人	
11月28日(月)	情報の探しかた講座⑤「入門！図書館で情報収集使って、調べて、発見しよう！」	2階公開図書室	8人	
12	12月8日(木)	おはなしボランティア指導者研修会 午前の部「ヒトは人に育てられて人になる」午後の部「語って遊ぶ、歌って遊ぶ」	埼玉会館	延べ54人
	12月13日(火)～1月24日(火)	音訳者研修会(全6回：オンライン併用)	視聴覚ホール他・オンライン	延べ122人
	12月22日(木)	冬休み映画会「スノーマン」	視聴覚ホール	3人
	12月24日(土)～2月12日(日)	資料展「『探偵小説』の時代」	2階公開図書室	延べ288人
1	1月18日(水)～3月23日(木)	資料展「創刊70周年『岩波の子どもの本』～子供たちへ絵本を届けるために」	子ども図書室	延べ100人
	1月28日(土)	文化講座「ミステリー文学における横溝正史の位置づけ」	視聴覚ホール	61人
2	2月2日(木)	健康・医療情報の探しかた講座「病気と薬を調べよう」	研修室	4人
	2月7日(火)	手作り布絵本講座	会議室・研修室	20人
	2月11日(土)	健康・医療情報講演会「睡眠をデザインする」(オンライン併用)	視聴覚ホール・オンライン	105人
3	3月9日(木)～3月30日(木)	音訳者・デイジー編集者連絡会 (動画配信 3月9日(木)～3月30日(木))	研修室・オンライン	58人
	3月31日(金)	春休み映画会「宮西達也劇場 おまえうまそうだなVol.1」	視聴覚ホール	34人

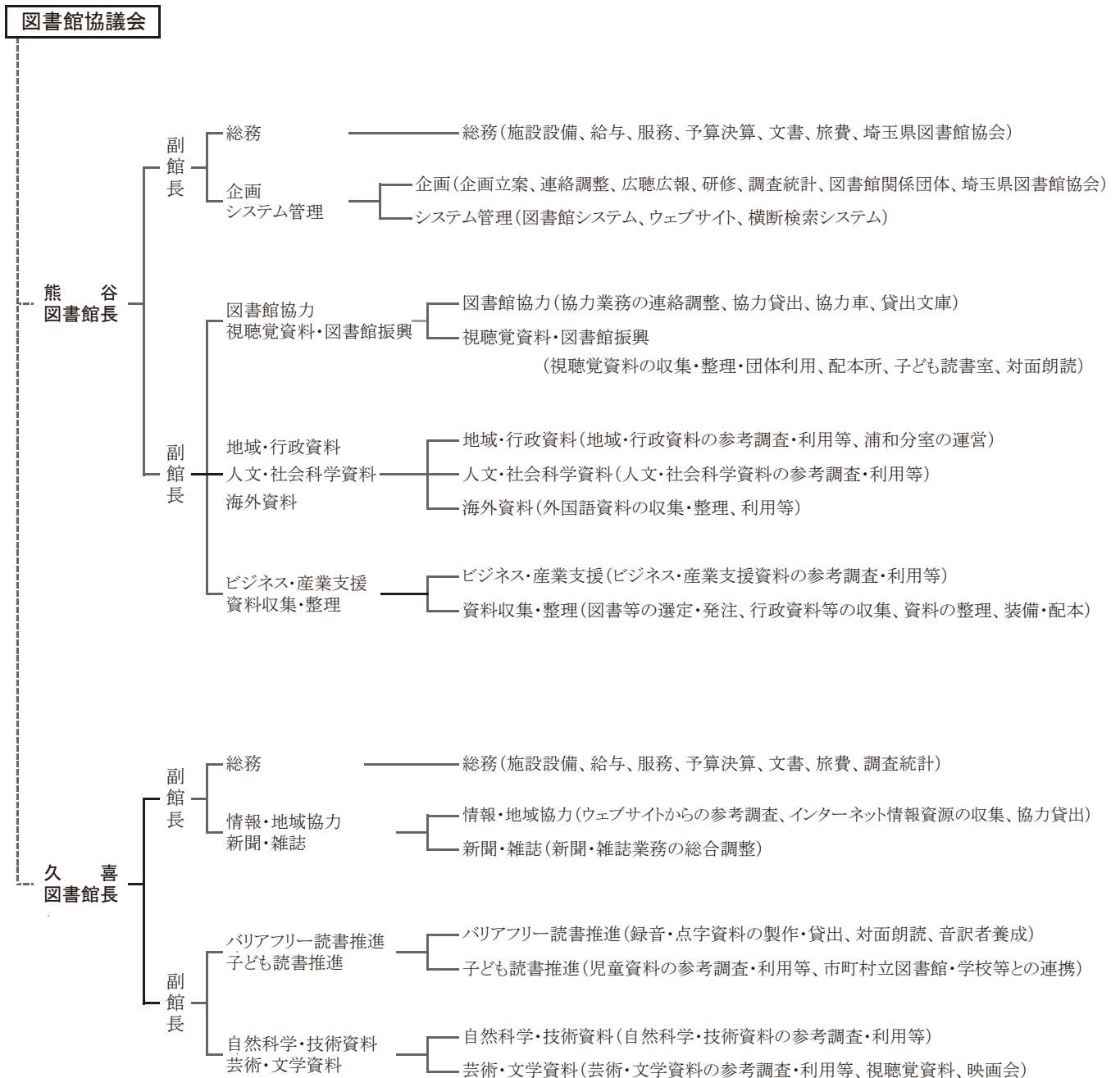
** 諸事情により当日参加者なし

定例行事	・名作映画鑑賞会	13回 292人参加	・ミニ展示(2階公開図書室)	16回
	・金曜(木曜)映画会	17回 258人参加	・ミニミニ展示(2階公開図書室)	10回
	・郷土に親しむ映画会	11回 121人参加	・ミニ展示(子ども図書室)	7回
	・おはなし会	50回 244人参加		
	・おはなし会(小さい子向き)	12回 35人参加		
	・親子ふれあい講座(オンライン)	12回 77人参加		

*開催にあたっては、熊谷図書館・久喜図書館ともに、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、定員削減、ソーシャルディスタンス、検温、アルコール消毒、マスク着用などの感染症拡大防止対策を行った。

組織・機構

(令和5年4月1日現在)



職 員 構 成

(令和5年4月1日現在)

館名	館長・副館長		職名 グループ名	主席 司書主幹	司書 主幹	担当 部長	主任 司書	担当 課長	司書	主任	主事	主任 専門員	専門員	計		
熊 谷 図 書 館			(館長・副館長)											3 (1)		
			総 務			1		1		1	2				5	
			企 画 システム管理			1	1 (1)	2	1 (1)	1						6 (2)
			図書館協力 視聴覚資料・ 図書館振興			1 (1)		2 (2)	1	10 (10)						14 (13)
			地域・行政資料 人文・社会科学資料 海外資料			2 (2)		2 (2)		14 (14)						18 (18)
			ビジネス・産業支援 資料収集・整理			1 (1)		1 (1)		10 (10)				2 (2)		14 (14)
	小 計	3 (1)			4 (4)	2	6 (6)	4	35 (35)	2	2	2 (2)		60 (48)		
久 喜 図 書 館			(館長・副館長)											3 (1)		
			総 務					1		2	2				5	
			情報・地域協力				1 (1)		2 (2)					2 (2)	5 (5)	
			新聞・雑誌				1 (1)		2 (2)						3 (3)	
			バリアフリー読書推進 子ども読書推進			2 (2)		1 (1)		8 (8)			1 (1)		12 (12)	
	自然科学・技術資料 芸術・文学資料			1 (1)		2 (2)		5 (5)			1 (1)		9 (9)			
小 計	3 (1)			3 (3)		5 (5)	1	17 (17)	2	2	2 (2)	2 (2)	37 (30)			
合 計	6 (2)			7 (7)	2	11 (11)	5	52 (52)	4	4	4 (4)	2 (2)	97 (78)			

※育児休業者等含む

()内は司書有資格者数で内数

条例・管理規則

埼玉県立図書館設置条例

昭和二十六年三月三十一日
条例第十九号

改正 昭和四〇年一〇月一一日条例第四五号
昭和四五年 三月三〇日条例第三四号
昭和五〇年 六月 九日条例第五七号
昭和五四年一二月二五日条例第五〇号
昭和五五年 三月二九日条例第三二号
平成一三年 七月一七日条例第五四号
平成一四年一二月二四日条例第九三号
平成二二年 三月三〇日条例第五号
平成二六年一二月二四日条例第七二号

埼玉県立図書館設置条例を、ここに公布する。

埼玉県立図書館設置条例

第一条 図書館法（昭和二十五年法律第百十八号）第十条の規定に基づき、図書館を設置する。

一部改正〔昭和四〇年条例四五号・四五年三四号〕

第二条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
埼玉県立熊谷図書館	熊谷市箱田五丁目六番一号
埼玉県立久喜図書館	久喜市下早見八十五番地の五

追加〔昭和四五年条例三四号〕、一部改正〔昭和五〇年条例五七号・五四年五〇号・五五年三二号・平成一三年五四号・一四年九三号・二二年五号・二六年七二号〕

第三条 この条例に定めるものの外、この条例の施行に関し必要な事項は、埼玉県教育委員会規則で定める。

一部改正〔昭和四五年条例三四号〕

附則

この条例は、公布の日から施行し昭和二十五年七月三十日から適用する。

附則（昭和四十年十月十一日条例第四十五号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（昭和四十五年三月三十日条例第三十四号）

この条例は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則（昭和五十年六月九日条例第五十七号）

この条例は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則（昭和五十四年十二月二十五日条例第五十号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（昭和五十五年三月二十九日条例第三十二号）

この条例は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則（平成十三年七月十七日条例第五十四号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（平成十四年十二月二十四日条例第九十三号）

この条例は、平成十五年四月一日から施行する。

附則（平成二十二年三月三十日条例第五号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（平成二十六年十二月二十四日条例第七十二号）

この条例は、平成二十七年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館管理規則

平成十五年三月二十八日
教育委員会規則第十九号

改正 平成二〇年三月二一日教育委員会規則第六号
平成二〇年三月二八日教育委員会規則第一〇号

平成二四年三月二七日教育委員会規則第九号
平成二七年三月二四日教育委員会規則第一〇号

埼玉県立図書館管理規則をここに公布する。

埼玉県立図書館管理規則

埼玉県立図書館管理規則（昭和三十五年埼玉県教育委員会規則第五号）の全部を改正する。

（目的）

第一条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和三十一年法律第百六十二号）第三十三条第一項及び埼玉県立図書館設置条例（昭和二十六年埼玉県条例第十九号）第三条の規定に基づき、埼玉県立熊谷図書館（以下「熊谷図書館」という。）及び埼玉県立久喜図書館（以下「久喜図書館」という。）（以下「図書館」と総称する。）の管理運営に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

（休館日）

第二条 図書館（第十一条に規定する分室を除く。次条において同じ。）の休館日は、次のとおりとする。

一 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第百七十八号）に規定する休日（以下「休日」という。）又は県民の日を定める条例（昭和四十六年埼玉県条例第五十八号）に規定する日（以下「県民の日」という。）である場合を除く。）

二 月曜日が休日又は県民の日である場合の当該月曜日の翌日（当該月曜日に休日が引き続くときは、当該最後の休日の翌日）

三 一月一日から同月三日まで及び十二月二十九日から同月三十一日まで

四 館内整理日（毎月第四金曜日。ただし、その日が休日である場合は、その前日）

五 特別整理期間（毎年春秋それぞれ七日以内）

2 館長は、特別の事情があるときは、埼玉県教育委員会教育長（以下「教育長」という。）の承認を得て、前項に規定する休館日を変更し、又は臨時に休館日を設定することができる。

（利用時間）

第三条 図書館の利用時間は、六月一日から九月三十日までにあつては午前九時から午後八時まで、十月一日から翌年の五月三十一日までにあつては午前九時から午後七時までとする。ただし、日曜日、土曜日及び休日にあつては午前九時から午後五時までとする。

2 児童図書資料、集団による読書活動に資するために利用できる同一の図書（以下「貸出文庫」という。）、視聴覚資料（個人が利用できるものを除く。）、視覚障害者その他視覚による表現の認識に障害のある者（以下「視覚障害者等」という。）に対する対面朗読及び点字、録音その他の視覚障害者等が利用するために必要な方式で作成された資料（以下「視覚障害者等サービス用資料」という。）の利用時間については、前項の規定にかかわらず、午前九時から午後五時までとする。

3 館長は、特別の事情があるときは、前二項に規定する利用時間を変更することができる。

（利用の制限）

第四条 この規則若しくは館長の指示に従わないものに対しては、図書館の利用を禁止することができる。

（損害賠償）

第五条 図書館の入館者及び図書館資料の館外貸出しを受けたものは、自己の責に帰すべき理由により、図書館の施設若しくは設備を損傷し、又は備品若しくは資料を亡失し、若しくは損傷したときは、これを修理し、

又はその損害を賠償しなければならない。

(館内利用)

第六条 館内において図書館資料を利用しようとする者は、所定の閲覧場所で利用しなければならない。

2 書庫内の図書館資料を利用しようとするとき、又は館長が必要と認めたときは、図書館資料利用票に必要な事項を記入して館長に提出するものとする。

(館外利用)

第七条 図書館資料の館外利用をすることのできるものは、特別の理由により館長が許可した場合のほか、次のとおりとする。

一 県内に居住し、若しくは通勤し、又は通学する者(以下「個人」という。)

二 県内の図書館、公民館その他の施設で館長が適当と認めたもの(第十条において「図書館等」という。)

三 県内の読書会、社会教育関係団体その他の団体に館長が適当と認めたもの(以下「団体」という。)

第八条 図書館資料の館外利用をしようとするものは、図書館外利用申込書を館長に提出し、図書館カードの交付を受けなければならない。

2 館長は、前項の図書館カードの交付を受けようとするものに図書館カードを交付するに当たっては、個人にあっては氏名及び住所、団体にあっては名称及び所在地を確認することのできる書類(以下「確認書類」という。)の提示を求めることができる。

3 図書館カードの有効期限は、発行の日から三年とする。

4 図書館カードの交付を受けたものは、図書館カードを亡失したとき、又は図書館外利用申込書の記載事項に変更を生じたときは、速やかに館長に届け出なければならない。

5 館長は、必要に応じて、図書館カードの交付を受けたものに対し、確認書類の提示を求めることができる。

6 次の各号のいずれかに該当する場合には、図書館カードは、無効とする。

一 図書館カードの交付を受けたものが、第七条各号のいずれにも該当しなくなったとき。

二 図書館カードを紛失した旨の届出があったとき。

三 第三項の図書館カードの有効期限が経過したとき。

7 図書館カードは、他人に譲渡し、若しくは貸与し、又は不正に使用してはならない。

第九条 図書館カードの交付を受けたものは、図書館資料の貸出しを受けようとするときに、図書館カードを館長に提示するものとする。

第十条 同時に館外利用できる図書館資料は、特別の理由により館長が許可した場合のほか、個人にあっては、図書、雑誌等は十点以内、視聴覚資料は五点以内とし、その利用期間は、十五日以内とする。

2 図書館等が同一の図書館資料を館外利用できる期間は、三十日以内とする。ただし、特別の理由により館長が許可した場合は、これを延長することができる。

3 団体が同時に館外利用できる図書は、五百冊以内とし、その利用期間は、三十日以内とする。

4 同時に館外利用できる貸出文庫は、六セット以内とし、その利用期間は、六十日以内とする。

5 団体が同時に館外利用できる視聴覚資料(映写機等の機材を含む。次項において同じ。)は、五点以内とし、その利用期間は、五日以内とする。

6 貸出文庫及び団体が館外利用できる視聴覚資料の利用並びに図書館等への協力貸出し(以下「協力貸出し」という。)については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

7 貴重図書、辞書その他館長が館外利用を不相当と認

めたものについては、館外利用を禁止することができる。

(分室)

第十一条 熊谷図書館に分室を置く。

2 分室の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
埼玉県立熊谷図書館浦和分室	さいたま市

3 分室の運営については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(配本所)

第十二条 配本所の設置については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(視覚障害者等サービス)

第十三条 視覚障害者等に対する対面朗読、視覚障害者等サービス用資料の貸出し等の利用については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(図書館の所掌事務)

第十四条 熊谷図書館においては、次の事務を所掌する。

一 図書館運営に係る重要施策の企画及び立案に関すること。

二 図書館サービスに係る事務の総合調整に関すること。

三 図書館資料の収集及び整理(久喜図書館において所掌するものを除く。)に関すること。

四 図書館資料の利用及び保存に係る事務の調整(久喜図書館において所掌するものを除く。)に関すること。

五 哲学、歴史、地理、社会科学及び産業の分野に係る図書館資料の保存及び参考調査に関すること。

六 地域資料及び行政資料の保存及び参考調査に関すること。

七 地域資料及び行政資料サービスに係る企画及び立案に関すること。

八 海外資料の保存及び参考調査に関すること。

九 海外資料サービスに係る企画及び立案に関すること。

十 視聴覚サービスに係る企画及び立案に関すること。

十一 分室の運営に関すること。

十二 市町村立図書館との協力業務に係る企画及び立案に関すること。

十三 協力貸出しに伴う図書館資料搬送車(以下「協力車」という。)の運行に関すること。

十四 貸出文庫の利用及び配本所の設置に関すること。

十五 図書館のコンピュータシステムの管理に関すること。

十六 図書館協議会に関すること。

十七 図書館関係団体等との協力に関すること。

第十五条 久喜図書館においては、次の事務を所掌する。

一 自然科学、技術、芸術、言語及び文学(以下「自然科学等」という。)の分野に係る図書館資料の保存及び参考調査に関すること。

二 児童図書資料の保存及び参考調査に関すること。

三 児童図書資料の利用に係る事務の調整に関すること。

四 児童サービスに係る企画及び立案に関すること。

五 視覚障害者等サービス用資料の収集、作成、整理、利用及び保存に関すること。

六 視覚障害者等サービスに係る企画、立案及び市町村立図書館への支援に関すること。

七 自然科学等の分野に係る新聞及び雑誌の収集及び整理に関すること。

八 新聞及び雑誌の利用及び保存に係る事務の調整に関すること。

九 電子メールによる参考調査に係る事務の調整に関すること。

(共通所掌事務)

第十六条 図書館においては、前二条に定めるもののほか、それぞれ次の事務を所掌する。

- 一 図書館資料の利用に関すること。
- 二 視聴覚資料の保存に関すること。
- 三 新聞及び雑誌の保存に関すること。
- 四 協力車の巡回による協力貸出し及び県内の図書館への運営に係る助言に関すること。
- 五 県外の図書館との相互貸借に関すること。
- 六 映画会の企画及び実施に関すること。
- 七 視覚障害者等に対する対面朗読の実施に関すること。
- 八 図書館資料の複写に関すること。
- 九 広報に関すること。
- 十 調査及び統計に関すること。
- 十一 庶務に関すること。
- 十二 前各号に掲げるもののほか、所掌事務に関連した事務の処理に関すること。

(職及び組織)

第十七条 図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の下欄に掲げるとおりとする。ただし、教育主幹、担当部長及び担当課長の職は、必要に応じて置くものとする。

職	職務
館長	上司の命を受け、図書館の所掌する事務を掌理し、その事務を処理するため、所属の職員を指揮監督する。
副館長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理するとともに、当該指定事項について、館長を助け、これらの事務を処理するため、職員を指揮監督する。
教育主幹	上司の命を受け、図書館法(昭和二十五年法律第百十八号。以下「法」という。)第四条第二項に規定する事務以外の事務で、特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当部長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当課長	上司の命を受け、担任する事務を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。

2 前項に定めるもののほか、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。ただし、首席司書主幹、司書主幹及び主任司書の職は、必要に応じて置くものとする。

職	職務
首席司書主幹	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で極めて高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
司書主幹	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
主任司書	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で相当高度の知識、経験等を必要とする困難なものに従事する。
司書	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務に従事する。

3 前二項に定めるもののほか、必要に応じて、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職務
主任	上司の命を受け、事務又は技術で相当困難なものに従事する。
主事	上司の命を受け、事務に従事する。
技師	上司の命を受け、技術に従事する。

4 前三項に定めるもののほか、必要に応じて、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職務
主任専門員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とする相当困難なものに従事する。
専門員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とするものに従事する。

(職の任命)

第十八条 前条に定める職は、事務職員又は技術職員のうちから埼玉県教育委員会が命ずる。ただし、首席司書主幹、司書主幹、主任司書及び司書にあっては、法第五条に規定する資格を有する者のうちから命ずる。

(寄贈及び寄託)

第十九条 図書館は、図書館資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

- 2 図書館資料を寄贈又は寄託した者に対しては、受領書又は寄託証書を交付するものとする。
- 3 寄託資料は、図書館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。ただし、その館外利用については、寄託者の承認を得なければならない。
- 4 図書館は、不可抗力による寄託資料の損害に対して、その責を負わないものとする。

(事業報告)

第二十条 館長は、図書館の事業について、毎月十日までに前月における概要を、年度終了後一月以内に前年度における概要を、それぞれ教育長に報告しなければならない。

(補則)

第二十一条 この規則の施行に関し必要な事項は、あらかじめ、教育長の承認を得て、館長が定める。

附則

(施行期日等)

1 この規則は、平成十五年四月一日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の日から平成十五年十月三十一日までの間における第三条第一項(視聴覚資料(個人が利用できるものに限る。)の利用時間に係る部分に限る。)の規定の適用については、同項中「午後八時」又は「午後七時」とあるのは、それぞれ「午後五時」とする。
- 3 この規則の施行前に改正前の埼玉県立図書館管理規則の規定によりした許可その他の行為は、この規則の相当規定によりした許可その他の行為とみなす。
- 4 この規則の施行の際、この規則による改正前の埼玉県立図書館管理規則の規定により、浦和図書館、熊谷図書館及び久喜図書館に設置されている次の表の上欄に掲げる職を命ぜられている者は、別に辞令を発せられない限り、同表の上欄に対応する下欄に掲げる職を命ぜられたものとする。

主査	担当課長
----	------

附則(平成二十年三月二十一日教育委員会規則第六号) この規則は、平成二〇年四月一日から施行する。

附則(平成二十年三月二十八日教育委員会規則第十号) この規則は、平成二十年四月一日から施行する。

附則(平成二十四年三月二十七日教育委員会規則第九号)

この規則は、平成二十四年四月一日から施行する。

附則(平成二十七年三月二十四日教育委員会規則第十号)

この規則は、平成二十七年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館協議会条例

昭和二十七年四月十五日

条例第三十六号

改正 昭和二八年 四月 一日 条例第二五号

昭和三四年 六月一九日 条例第二九号

昭和四五年 三月三〇日 条例第三五号

昭和五〇年 六月 九日 条例第五八号

昭和五五年 三月二九日 条例第三三号

平成一四年一二月二四日 条例第九三号

平成二四年 三月二七日 条例第三一号

平成二六年一二月二四日 条例第七二号

埼玉県立図書館協議会条例を、ここに公布する。

埼玉県立図書館協議会条例

第一条 図書館法(昭和二十五年法律第百十八号)第十四条第一項の規定に基づき、埼玉県立図書館協議会(以下「協議会」という。)を埼玉県立熊谷図書館に置く。

全部改正〔平成一四年条例九三号〕、一部改正〔平成二六年条例七二号〕

第二条 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は、十五人以内とする。

一部改正〔昭和四五年条例三五号・平成一四年九三号〕

第三条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから、埼玉県教育委員会(次条第一項及び第五条において「教育委員会」という。)が任命する。

追加〔平成二四年条例三一号〕

第四条 委員の任期は、二年とする。ただし、教育委員会は、委員に特別の事情があると認めるときは、任期中であつてもこれを解任することができる。

2 委員に欠員を生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

一部改正〔平成二四年条例三一号〕

第五条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、教育委員会が定める。

一部改正〔昭和二八年条例二五号・三四年二九号・平成二四年三一号〕

附則

この条例は、公布の日から施行する。

附則(昭和二十八年四月一日条例第二十五号)

この条例は、昭和二十八年四月一日から施行する。

附則(昭和三十四年六月十九日条例第二十九号)

この条例は、公布の日から施行し、昭和三十四年四月三十日から適用する。

附則(昭和四十五年三月三十日条例第三十五号)

この条例は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則(昭和五十年六月九日条例第五十八号)

この条例は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則(昭和五十五年三月二十九日条例第三十三号)

この条例は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則(平成十四年十二月二十四日条例第九十三号)

この条例は、平成十五年四月一日から施行する。

附則(平成二十四年三月二十七日条例第三十一号)

この条例は、平成二十四年四月一日から施行する。

附則(平成二十六年十二月二十四日条例第七十二号)

この条例は、平成二十七年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館協議会運営規則

昭和二十八年一月二十七日

教育委員会規則第一号

改正 昭和四五年 三月三〇日 教育委員会規則第七号

昭和五〇年 九月三〇日 教育委員会規則第二三号

昭和五五年 五月三〇日 教育委員会規則第一七号

昭和六〇年 三月二六日 教育委員会規則第一号

平成一五年 三月二八日 教育委員会規則第二〇号

埼玉県条例第三十六号に基く埼玉県立図書館協議会運営規則を次のように定める。

埼玉県立図書館協議会運営規則

第一条 埼玉県立図書館協議会(以下「協議会」という。)に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、協議会の委員(以下「委員」という。)の互選とし、その任期は一年とする。

3 会長は、協議会の会議(以下「会議」という。)を主宰する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

第二条 会議は、図書館長がこれを招集する。

2 会議開催の日時及び場所は、会議に付議すべき事件と共に、図書館長が、あらかじめ委員にこれを通知しなければならない。

第三条 会議は、定例会及び臨時会とする。

2 定例会は、年三回とし、臨時会は、必要がある場合にこれを開催する。

第四条 会議は、委員の過半数が出席しなければ、これを開き議決をすることができない。

2 議事は、出席した委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

第五条 会議は、公開とする。ただし、出席した委員の三分の二以上の多数で議決したときは、非公開とすることができる。

第六条 会長は、次に掲げる事項を記載した会議録を作成するものとする。

- 一 会議の日時及び場所
- 二 出席及び欠席した委員の氏名
- 三 議決事項
- 四 表決における賛否の数
- 五 議事の経過
- 六 その他必要な事項

2 会議録には、会長及び出席した委員のうちから会長が指名した二人の委員が署名するものとする。

第七条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関して、必要な事項は、会議においてこれを定める。

附則

この規則は、公布の日から施行する。

附則(昭和四十五年三月三十日教育委員会規則第七号)

この規則は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則(昭和五十年九月三十日教育委員会規則第二十三号)

この規則は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則(昭和五十五年五月三十日教育委員会規則第十七号)

この規則は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則(昭和六十年三月二十六日教育委員会規則第一号)

この規則は、昭和六十年四月一日から施行する。

附則(平成十五年三月二十八日教育委員会規則第二十号)

この規則は、平成十五年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館のあゆみ

- 大 11.10 県教育会立埼玉図書館を北足立郡工区員出張所跡に開設、埼玉図書館館則を公布
- 13. 3 埼玉県立埼玉図書館設置の件文部省から認可、館則を公布
- 4 閲覧規定・庶務規定・庶務細則設定（司書・会計・庶務の3部制、職員数7人）
本館 512.72 m²、附属建物 16.52 m²、蔵書数 5,765 冊
- 14. 5 旧女子師範学校を模様替えし移転（本館 1,409.1 m²、附属建物 100.65 m²）
- 昭 8.10 改正図書館令公布により埼玉県中央図書館に指定
- 25. 9 **移動図書館開設（巡回車を「むさしの」号と命名）**
- 26. 3 **埼玉県立図書館設置条例制定、「埼玉県立図書館」と名称変更**
- 27. 4 **埼玉県立図書館協議会条例制定**
- 5 埼玉県立図書館規則、同庶務細則制定（管理・奉仕の2課6係制、職員数32人、
建物 1,611.83 m²、蔵書数 73,471 冊）、視聴覚資料室設置
- 28. 3 埼玉県立図書館協議会委員任命、第1回協議会開催
- 35. 3 新館建築落成（鉄筋コンクリート造地上3階地下1階、延 3,185 m²、附属建物 96.53 m²）、
埼玉県立図書館管理規則制定（管理・館内奉仕・館外奉仕の3課8係制、職員数44人、
蔵書数 132,373 冊）
- 36. 1 図書館法施行並びに移動図書館発足10周年記念式典挙行
- 40. 4 埼玉県教育史編さん事業開始（50年3月、全5巻及び資料集7冊の刊行完了）
- 44. 3 文書館竣工（増設）、地上3階地下1階、延 1,106 m²、6月に閲覧業務開始
- 4 県立図書館内に熊谷図書館開設準備室発足（職員7人）
- 9 熊谷図書館開設準備室を熊谷市立図書館分館に移転
- 45. 3 熊谷図書館開設準備室を新館（熊谷図書館）に移転
複数県立図書館制発足に伴い、埼玉県立図書館設置条例並びに管理規則改正（管理・館内奉仕・館外
奉仕・文書の4課10係制、職員数56人、建物総面積 4,291 m²、蔵書数 205,306 冊）「埼玉県立浦和
図書館」と改称
- 4 **埼玉県立熊谷図書館設置・職員25人**
- 7 熊谷図書館開館式典挙行、奉仕業務開始（貸出閲覧室・母親子ども読書室・貸出文庫
・視聴覚）
- 46. 3 熊谷図書館の積層書庫（4・5層）及び車庫完成（移動図書館車2台・配本車1台）
- 4 熊谷図書館に職員15人増員
熊谷図書館で移動図書館巡回開始（「さきたま」号と命名）
- 5 熊谷図書館で調査相談室業務開始
- 7 熊谷図書館にサンケイ文庫設置（母親子ども読書室内）
- 47. 1 浦和図書館で一日図書館「むさしの」号開設
- 4 浦和図書館本館増築 252 m²、埼玉県戦後教育史編さん事業開始
熊谷図書館に特許公報類閲覧所設置（調査相談室内）
- 9 熊谷図書館の積層書庫完成
- 10 **浦和図書館本館創立50周年記念式典挙行**
- 11 埼玉県立図書館管理規則の一部改正により、浦和図書館が4部10課制に
- 48.11 埼玉県立図書館管理規則の一部改正により、熊谷図書館が3部7課制に
- 49. 4 川越市役所内に川越図書館開設準備室発足（職員7人）
- 6 川越図書館開設準備室を川越市民会館に移転
- 50. 4 川越図書館開設準備室を開設準備事務所に改める（職員20人）
浦和図書館文書部が埼玉県立文書館として分離独立、浦和図書館は3部8課制に
熊谷図書館の職員定数1人減員で39人
- 5 熊谷図書館、やまびこ図書館設置（寄居町風布外）
- 7 川越図書館開設準備事務所を川越市民会館から新館に移転
視覚障害者サービスの朗読者養成講習会開始
- 8 川越図書館、障害者に対する図書館利用の説明会開催
- 10 埼玉県立図書館設置条例、同管理規則が改正され、**埼玉県立川越図書館設置**
（組織3部8課制、館長以下職員24人）、開館式典及び記念事業を挙行

- 昭 50.11 川越図書館で奉仕業務開始（貸出閲覧室、母親子ども読書室及び朗読室の奉仕活動を開始）
51. 1 川越図書館積層書庫（1・2層）工事完成
- 4 浦和図書館で協力車運行開始、川越図書館で視聴覚奉仕事業を開始
- 7 川越図書館で調査相談室奉仕事業を開始
- 10 川越図書館で移動図書館等奉仕事業を開始（入間地域を対象、浦和図書館から移管、移動図書館車の保管転換を受け「はつかり」号と命名）
52. 3 熊谷図書館で移動図書館車（新車）用度課より保管転換
52. 4 川越図書館の職員定数館長以下 38 人
川越図書館で比企地域に対し移動図書館等奉仕事業を開始（熊谷図書館から移管）
熊谷図書館の職員 1 人減員で 38 人
53. 4 埼玉県立第四図書館（仮称）準備委員長ほか 2 人発令（社会教育課内）
- 6 埼玉県教育委員会教育長と久喜市長との間で「図書館建設の覚書」交換
- 10 埼玉県立第四図書館開設準備室の設置（久喜高等学校内）職員 4 人増員で 7 人
54. 4 埼玉県立久喜図書館準備事務所の設置（久喜高等学校内）、庶務課、奉仕計画課、資料課の 3 課制、職員 11 人増員で 18 人
- 7 久喜図書館で視覚障害者サービスの朗読奉仕ボランティア養成講座開始
- 10 久喜図書館に職員 6 人増員で 24 人、図書館建物完成引き渡し、久喜高等学校から準備事務所を移転
- 12 久喜図書館に職員 1 人増員で 25 人
埼玉県立図書館復刻叢書（第 1 巻「三峯紀行艸」）刊行開始
55. 4 久喜図書館に職員 7 人増員で 32 人
- 5 図書館法施行 30 周年記念式典挙行
- 6 埼玉県立図書館設置条例・埼玉県立図書館協議会条例及び埼玉県立図書館管理規則改正、**埼玉県立久喜図書館設置**（3 部 7 課制）、久喜図書館開館式典挙行、業務開始（子ども室、一般公開図書室及び朗読室の奉仕業務を開始）、文化事業「児童奉仕ボランティア養成講座」開始
- 9 移動図書館発足 30 周年記念式典挙行
- 10 久喜図書館の職員 1 人増員で 33 人
56. 3 久喜図書館で移動図書館車新規購入 浦和図書館からの保管転換と合わせ保有台数 2 台
浦和図書館は奉仕対象を転換し、協力車へ
- 4 久喜図書館で移動奉仕課を設置し、3 部 8 課制に、職員定数 5 人増員で 38 人
移動図書館車巡回開始（前日に発足式、巡回車を「みずほ」号と命名）
- 10 第 67 回全国図書館大会開催（開催地：浦和市 10 月 29 日～10 月 31 日）
57. 3 久喜図書館野外読書広場工事完成、熊谷図書館収蔵庫増築完成
- 10 「県立図書館資料収集方針」策定
58. 4 浦和図書館から文書館新築移転、熊谷図書館の職員 1 人減員で 37 人、川越図書館の職員 1 人減員で 37 人、久喜図書館の職員 1 人減員で 37 人
58. 7 浦和図書館で文書館跡使用開始・埼玉資料室設置
59. 4 久喜図書館の職員 1 人増員で 38 人
61. 3 川越図書館の収蔵庫増築完成
埼玉県社会教育委員会議から「情報化社会における本県の図書館情報ネットワークシステムのあり方について」建議
- 4 久喜図書館で彫塑「遙か」（斎藤馨氏作）寄贈受入れ
62. 3 「埼玉県立図書館合同蔵書目録（第 1 期）」完結（書名編、著者名編、分類編 計 10 分冊）
浦和図書館で移動図書館廃止（一日図書館「むさしの」号廃止）
- 平 1. 4 川越図書館の職員 1 人減員で 36 人
2. 2 埼玉県社会教育委員会議から「生涯学習社会における埼玉県立図書館の今後のあり方について」建議
- 3 久喜図書館の収蔵庫増築工事完成
2. 4 川越図書館の職員 1 人増員で 37 人
3. 3 「埼玉県立図書館合同蔵書目録（第 2 期）」完結（書名編、著者名編、分類編 計 5 分冊）
4. 3 埼玉県立図書館協議会「本県における図書館活動振興方策－図書館未設置町村の解消について」答申
図書館紀要（創刊号）刊行
5. 4 川越図書館の職員 1 人減員で 36 人
6. 4 川越図書館の移動図書館業務を熊谷図書館へ移管
7. 3 埼玉県立図書館合同蔵書目録 CD-ROM 版「彩-BISC」刊行
- 9 埼玉県立図書館協議会「将来展望にたつて県立図書館はどうあればよいかについて」答申

- 平 9. 4 収書・整理業務を浦和図書館へ集中一元化、久喜図書館の移動図書館業務を熊谷図書館へ移管
浦和図書館は職員 9 人増員で 46 人、熊谷図書館は 3 人減員で 34 人、川越図書館は 2 人減員で 34 人、
久喜図書館は 5 人減員で 33 人
- 7 書誌データ入力システム稼働
- 10 4 館内に OPAC 設置
10. 7 文部省の委嘱事業として、久喜図書館で養護学校等との連携による図書館活動実施（～11. 3）
11. 3 熊谷図書館の特許公報類閲覧所指定解除
- 4 管理規則の一部改正により祝日等の開館及び開館時間の延長
- 10 埼玉版「ISBN 総合目録」稼働
- 11 埼玉県立図書館ウェブサイト開設
- 12 蔵書管理コンピュータ化事業に着手
12. 4 資料搬送業務の外部委託実施に伴い、組織運営体制を見直し
浦和図書館は 1 人減員で 45 人、久喜図書館は 1 人減員で 32 人
- 5 「埼玉県立図書館資料収集方針」全面改定
13. 3 「埼玉県立図書館の今後の在り方について（報告）」（埼玉県教育委員会）
- 4 熊谷図書館は 1 人減員で 33 人、川越図書館は 1 人減員で 33 人
14. 10 「県立社会教育施設再編整備計画」策定（埼玉県教育委員会）
15. 3 県立図書館コンピュータシステム稼働、**川越図書館廃止**
- 4 県立図書館再編に伴う管理規則の全部改正により、組織改正、グループ制へ移行
（浦和図書館は川越分室の職員を含み 58 人、熊谷図書館は 4 人増員で 37 人、久喜図書館は 7 人増員
で 39 人）、**県立図書館 3 館体制**
県内市町村立図書館からのインターネット経由での蔵書予約開始
- 9 資料移動作業のため休館（9. 8～10. 20）
- 10 リニューアル・オープン（分野別専門館、CD・ビデオの利用時間延長、貸出手続確認装置の導入）
- 11 個人利用者からのインターネット経由での蔵書予約開始
16. 3 国立国会図書館レファレンス協同データベース実験事業に参加
- 4 熊谷図書館は 1 人減員で 36 人、久喜図書館は 1 人減員で 38 人
17. 3 埼玉県立図書館協議会から「埼玉県立図書館の振興方策について」建議
県立図書館と埼玉大学図書館との間で相互協力協定を締結
- 4 浦和図書館は 2 人減員で 45 人、熊谷図書館は 1 人減員で 35 人、久喜図書館は 1 人減員で 37 人 浦和
図書館で行政支援サービスを開始 久喜図書館に子ども読書支援センターを開設
貴重書デジタル画像を埼玉県立図書館ウェブサイトに公開
- 12 国立国会図書館レファレンス協同データベース事業で埼玉県のレファレンス事例を一般公開
18. 3 埼玉県内公立図書館等横断検索システムが稼働
県立図書館と県立大学情報センターとの間で相互協力協定を締結、**移動図書館業務を廃止**
- 4 熊谷図書館は 2 人減員で 33 人、久喜図書館は 1 人減員で 36 人
- 7 埼玉県立図書館サービス評価指標数値目標策定・公開
貴重書デジタル画像のウェブページを埼玉県立図書館デジタルライブラリーとしてリニューアル
- 10 「文字・活字文化の日」記念事業開催
埼玉県立図書館協議会から「県立図書館の子どもの読書活動推進に係る提言」
19. 4 浦和図書館は 3 人減員で 42 人、熊谷図書館は 1 人増員で 34 人、久喜図書館は 1 人減員で 35 人 協力
車の運行を熊谷図書館に一元化
- 10 「図書館と県民のつどい埼玉 2007」開催
20. 2 熊谷図書館駐車場用地として、管財課から所管換えにより 1, 150 m²を取得
- 3 県立図書館コンピュータシステム更新
- 4 浦和図書館は 1 人減員で 41 人、熊谷図書館は 1 人減員で 33 人、久喜図書館は 1 人減員で 34 人
- 10 埼玉県立図書館協議会から「市町村立図書館等との連携協力に係る提言」
- 11 「図書館と県民のつどい埼玉 2008」開催
21. 1 管理規則の改正により 1 月 4 日開館
レファレンス事例提供数全国一位で国立国会図書館から礼状
- 2 埼玉県立図書館ライフチャン斯拉イブラリー化基本計画策定委員会から、「県立図書館のライフチャ
ン斯拉イブラリー化に向けて（提言）」
- 6 関東地区公共図書館協議会総会及び研究発表大会開催（6. 25～26）
- 10 第 21 回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア埼玉 2009」の生涯学習見本市に参加

- 平 21.10 久喜図書館に健康・医療情報コーナーを開設
 - 11 「図書館と県民のつどい埼玉 2009」開催
- 22. 6 「図書館はこんなに役に立つ～国民読書年記念・図書館を活用する県民のつどい～」開催
 - 10 「国民読書年記念・図書館と県民のつどい埼玉 2010」開催
- 23. 3 東日本大震災の影響により、久喜図書館で復旧作業のため2日間の臨時休館（3.12～13）、3館臨時休館（3.15）
 - 7 ブログでの情報発信開始
 - 10 「はたらく気持ち応援フェア～きっかけは図書館から～」開催（浦和図書館：10.4～11.4、熊谷図書館：11.8～11.14、久喜図書館：11.22～27）
 - 11 「図書館と県民のつどい埼玉 2011」開催
- 24. 3 公衆無線 LAN の利用サービス開始
- 24. 9 埼玉県・さいたま市共同企画展示「自慢したい風景」開催
 - 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2012」開催（以後、毎年12月に開催）
12月28日（第4金曜日）を臨時開催
- 26. 1 上里町立図書館で埼玉県立図書館「図書館活用講座－図書館を使いこなす－」開催
 - 3 県立図書館コンピュータシステム更新（第3次）
 - 10 新県立図書館在り方検討有識者会議から「新県立図書館の在り方について」提言
巡回資料展示「なつかしい埼玉の風景」を久喜図書館、宮代町立図書館、飯能市立図書館で開催（～11月）
- 27. 3 耐震改修工事のため久喜図書館休館（～27.5）
企画展「浦和文化の風景」、「さようなら県立浦和図書館」開催
- 浦和図書館廃止**
 - 4 浦和図書館廃止に伴い、組織改正（熊谷図書館は浦和事務室の職員を含み5人減員で69人、久喜図書館は34人）
 - 6 埼玉県立図書館管理規則が改正され熊谷図書館浦和分室開室
 - 11 改修工事及び資料移動作業のため熊谷図書館休館（～28.3）
- 28. 3 **熊谷図書館リニューアル開館**（埼玉資料室、ビジネス支援室を開設、図書館協力棟、資料管理棟増設）
 - 4 浦和事務室閉室に伴い、組織改正（熊谷図書館は9人減員で60人、久喜図書館は34人）
 - 10 ツイッターでの情報発信開始
- 29. 4 組織改正（熊谷図書館は1人減員で59人、久喜図書館は34人）
 - 11 関東・甲信越静地区図書館地区別研修開催（11.28～12.1）
- 30.11 熊谷図書館で「ウィキペディアタウン in 熊谷」開催
 - 12 県立図書館コンピュータシステム更新（第4次）
- 令 1. 7 「関東地区公共図書館協議会 総会・研究発表大会」開催
- 2. 3 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（～2.5）
 - 10 「埼玉サーチ」公開
 - 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2020」会場開催中止、オンライン公開（～3.1）
新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（～3.3）
- 3.12 「図書館と県民のつどい埼玉 2021」オンライン開催（～4.1）
- 4. 3 新しいタイプの図書館検討有識者会議から「新しいタイプの図書館検討有識者会議（議論のまとめ）」公開
埼玉版「ISBN総合目録」の作成・提供を終了
 - 7 デジタル行政資料のウェブ OPAC での公開開始
 - 10 「あれから、百年 埼玉県立図書館百周年記念資料展」開催（熊谷図書館：10.8～11.6、県庁渡り廊下：10.12～11.4、久喜図書館：11.12～12.18、文書館：12.13～5.2.12）
 - 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2022」オンライン開催（12.10～5.1.31）
「埼玉県立図書館創立百周年記念誌」刊行
- 5. 3 「ジャパンサーチ」に「埼玉サーチ」のデータ連携を開始

熊谷図書館の施設概要

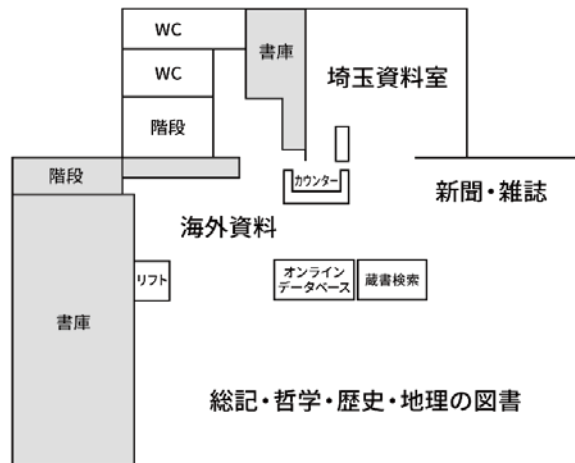
◎建物規模 鉄筋コンクリート造 地上3階 延3,580㎡(鉄骨造別棟含む)

階	施設
3階	人文科学分野資料 埼玉資料室 海外資料コーナー [貸出・閲覧・調査相談] オンラインデータベース・CD/DVD-ROM利用端末(2台) 埼玉関係記事検索用端末(1台) 閲覧席(34席) 新聞・雑誌コーナー 複写コーナー 蔵書検索端末(3台) マイクロタープリンター(1台) 書庫
2階	館長室 事務室 視聴ブース(6台) 社会科学・産業資料 視聴覚資料 [貸出・閲覧・調査相談] 閲覧席(20席) 利用者用インターネット端末(6台) オンラインデータベース利用端末(1台) 視覚障害者用音声パソコン(1台) 複写コーナー 蔵書検索端末(3台) 拡大読書器(1台) 書庫 収蔵庫
1階	事務室 対面朗読室 鑑賞室(50席) 飲食スペース ビジュアル支援室 オンラインデータベース利用端末(3台) 閲覧席(6席) 蔵書検索端末(1台) 子ども読書室 閲覧席(6席) 蔵書検索端末(2台) 機械室 書庫 収蔵庫
図書館協力棟	図書館協力事務室
資料管理棟	資料管理事務室

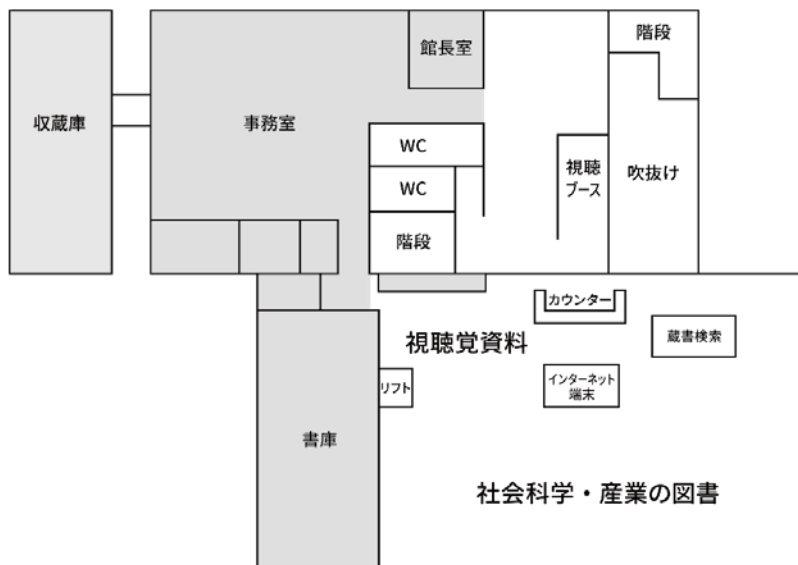
館内配置図

(令和5年5月8日現在)

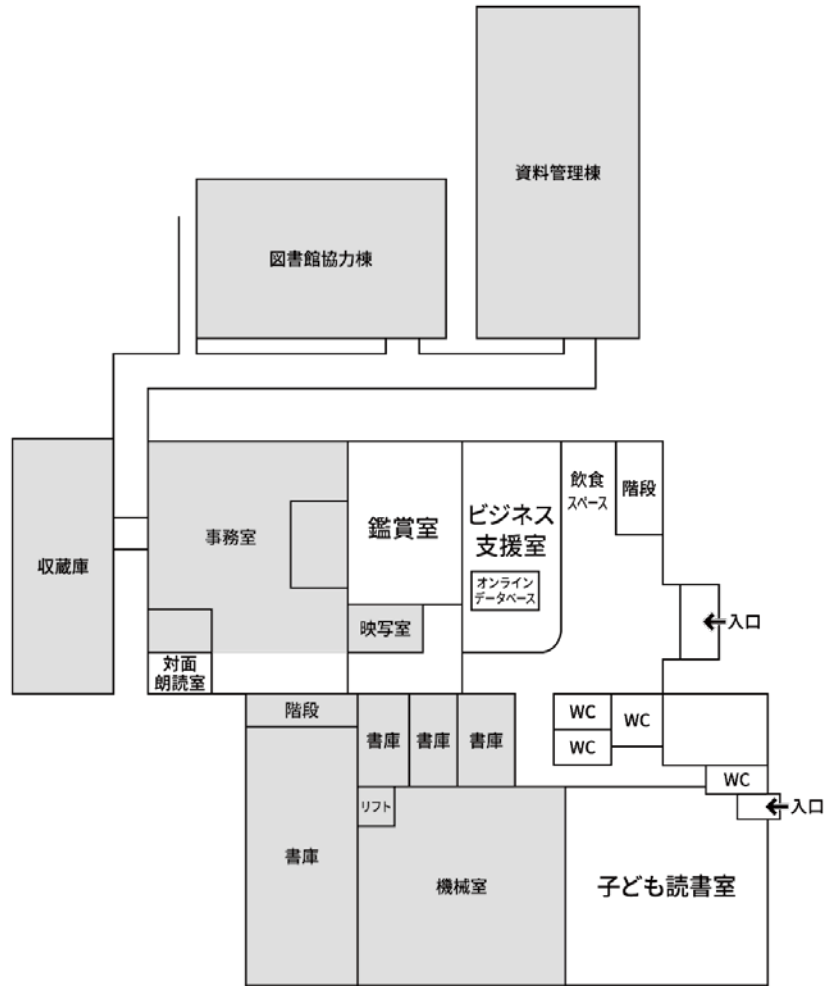
3階



2階



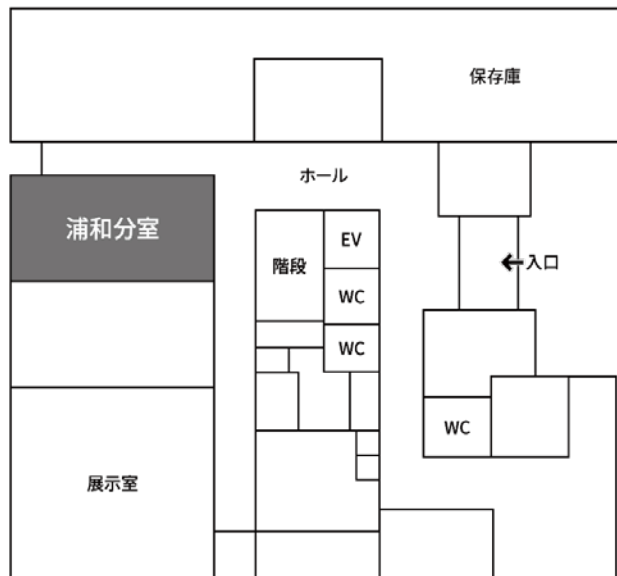
1階



浦和分室の概要

- ◎建物
 - 県立文書館 1 階
 - 分室スペース 5 2 m²
- ◎設備
 - 閲覧席 (4 席)
 - 蔵書検索用端末 (1 台)
 - データベース用端末 (1 台)
 - 複写機 (1 台)

配置図(県立文書館 1階)



外部書庫の概要

- ◎書庫 1 8 室 (部屋面積 2, 7 2 0 m²)
- * 令和5年4月1日時点で空調設備を有し書庫として使用できる部屋の数

埼玉県立図書館へのアクセス

社会科学と歴史・哲学の 熊谷図書館



〒360-0014
熊谷市箱田 5-6-1
TEL : 048-523-6291
FAX : 048-523-6468

- ※ JR 及び秩父鉄道
熊谷駅北口から徒歩約 20 分
くまがやドーム行き [ほか] バス
ハローワーク熊谷前下車
- ※ 駐車場 :
図書館前 18 台 (うち身障者等専用 2 台)
図書館東側 10 台

自然科学と芸術・文学の 久喜図書館



〒346-8506
久喜市下早見 85-5
TEL : 0480-21-2659
FAX : 0480-21-2791

- ※ JR 及び東武伊勢崎線
久喜駅西口から徒歩約 20 分
市内循環バス 市役所前下車
- ※ 駐車場 : 44 台 (うち身障者等専用 2 台)

県立図書館のサービス窓口 熊谷図書館浦和分室(文書館 1 階)



〒330-0063
さいたま市浦和区高砂 4-3-18
TEL : 048-844-6165
FAX : 048-844-6166

- ※ JR 浦和駅西口から徒歩 15 分
JR 中浦和駅から徒歩 18 分
- ※ 駐車場 : なし
(公共交通機関をご利用ください)



埼玉県のマスコット
コバトン

利用時間と休館日

(熊谷図書館・久喜図書館)

区 分	利 用 時 間	休 館 日
一 般 図 書 地域・行政資料 新聞・雑誌 CD・DVD等	火曜～金曜日 6月～9月 9:00～20:00 10月～5月 9:00～19:00 土・日・祝日 9:00～17:00	月曜日 (祝日及び県民の日の場合は開館し、翌日が休館) 第4金曜日(7,8月を除く) (祝日の場合は開館し、前日が休館) 年末年始 (12月29日～1月3日) 特別整理期間(令和5年度) [熊谷図書館] (11月27日～12月6日*) (2月26日～3月1日) [久喜図書館] (11月27日～12月6日*) (3月4日～3月8日) *印の特別整理期間は図書館システム更新を実施予定
児 童 資 料 対 面 朗 読 点字資料(※1) 録音資料(※1) 16ミリフィルム(※2) 貸出文庫(※2)	火曜～金曜、土・日・祝日 9:00～17:00	

※1は久喜図書館、※2は熊谷図書館で利用申込みを受け付けています。

(熊谷図書館浦和分室)

利 用 時 間	休 室 日
火曜～金曜、土・日 9:00～17:00	月曜日、祝日、7,8月を除く毎月第4金曜日[祝日の場合はその前日も休室]、年末年始の他、県立文書館の開館日・開館時間に準じます。 令和5年度は図書館システム更新のため11月27日～12月6日を休室します。

令和5年7月発行

令和5年度 要覧

編集・発行 埼玉県立熊谷図書館
〒360-0014 熊谷市箱田 5-6-1
電話 048-523-6291
FAX 048-523-6468



図書館ウェブサイト
二次元コード

埼玉県立図書館ウェブサイト
<https://www.lib.pref.saitama.jp/>